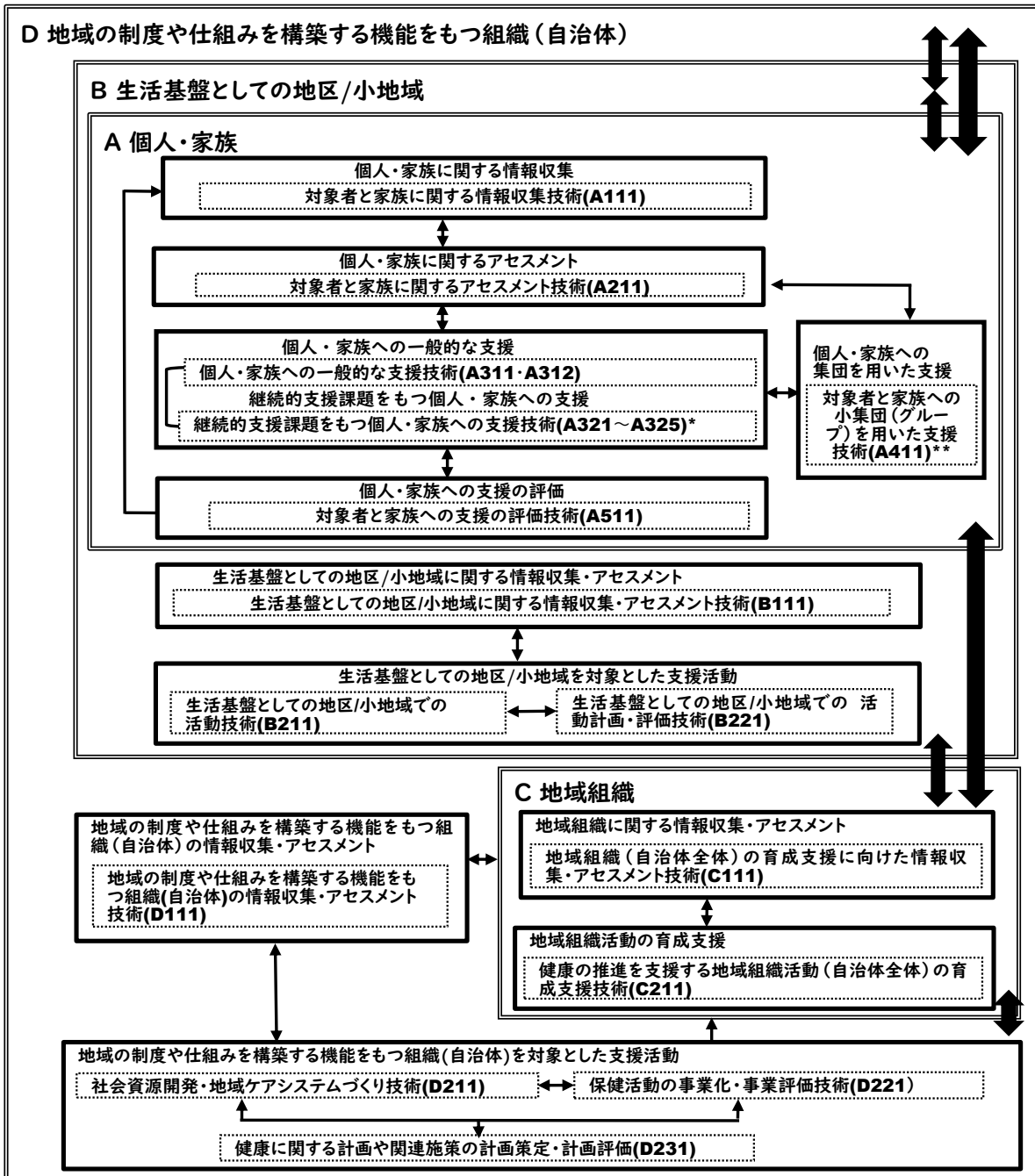


2. 活動領域に拠らない公衆衛生看護技術について

表Ⅲ-1 活動領域に拠らない公衆衛生看護技術の構成

| 対象 | 展開過程 | 技術分類 | | 大項目数 | 中項目数 | |
|---|---|-------------------------|--|--|------|----|
| A 個人・ 家族 | 個人・家族に関する情報収集 | A111 | 対象者と家族に関する情報収集技術 | 9 | 26 | |
| | 個人・家族に関するアセスメント | A211 | 対象者と家族に関するアセスメント技術 | 5 | 9 | |
| | 個人・家族への一般的な支援 | A311 | 対象者への一般的支援技術 | 4 | 9 | |
| | | A312 | 家族への一般的支援技術 | 4 | 8 | |
| | 個別 支援 | 継続的支援課題をもつ個人・ 家族への支援 | A321 | 障害や継続的医療が必要な対象者と家族への 支援技術 | 7 | 15 |
| | | | A322 | 機能不全家族による健康課題を抱える対象者と家族 への支援技術 | 11 | 37 |
| | | | A323 | 遺伝性疾患のリスクをもつ対象者と家族への 支援技術 | 2 | 5 |
| | | | A324 | 生活困窮など社会・経済的要因による課題をもつ 対象者と家族への支援技術 | 4 | 8 |
| | | | A325 | 外国人の対象者と家族への支援技術 | 4 | 5 |
| | 個人・家族への集団を用いた支援 | A411 | 対象者と家族への小集団(グループ)を用いた 支援技術 | 5 | 13 | |
| 個人・家族への支援の評価 | A511 | 対象者と家族への支援の評価技術 | 4 | 8 | | |
| B 生活基盤 としての 地区/ 小地域 | 生活基盤としての地区/小地域に 関する情報収集・アセスメント | B111 | 生活基盤としての地区/小地域に関する情報収集・ アセスメント技術 | 8 | 25 | |
| | 生活基盤としての地区/小地域を対象 とした支援活動 | B211 | 生活基盤としての地区/小地域での活動技術 | 6 | 38 | |
| | | B221 | 生活基盤としての地区/小地域の保健に関する 活動計画・評価技術 | 6 | 20 | |
| C 地域組織 | 地域組織に関する情報収集・ アセスメント | C111 | 地域組織(自治体全体)の育成支援に向けた 情報収集・アセスメント技術 | 3 | 9 | |
| | 地域組織活動の育成支援 | C211 | 健康の推進を支援する地域組織活動(自治体全体)の 育成支援技術 | 7 | 17 | |
| D 地域の制 度や仕組 みを構築 する機能 をもつ 組織 (自治体) | 地域の制度や仕組みを構築する機能をもつ 組織(自治体)に関する情報収集・ アセスメント | D111 | 地域の制度や仕組みを構築する機能をもつ 組織(自治体)の情報収集・アセスメント技術 | 6 | 14 | |
| | 地域の制度や仕組みを構築する機能をもつ 組織(自治体)を対象とした 支援活動 | D211 | 社会資源開発・地域ケアシステムづくり技術 | 4 | 13 | |
| | | D221 | 保健活動の事業化・事業評価技術 | 7 | 16 | |
| | | D231 | 健康に関する計画や関連施策の計画策定・ 計画評価技術 | 7 | 15 | |
| 合計 | | | | 113 | 310 | |



図Ⅲ-1 活動領域に拠らない公衆衛生看護技術の展開過程と技術分類の構造

図の注釈

技術分類 展開過程 展開過程の方向性 ← → ↔

A・B・C・Dは公衆衛生看護の対象 ABCDの対象(公衆衛生看護学教育モデル・コア・カリキュラムを参考)を重層的に捉えて展開する過程 ↔

A: 支援対象の最小単位である個人・家族への展開過程を示している。A411の個人・家族への集団を用いた支援は、あくまでも個人・家族に対するグループワーク(小集団技法)を用いた支援であり、成員の帰属意識や目的・構造を有する地域の住民組織への展開過程とは異なるため個別支援に含めた。

B: 地区/小地域における、住民組織を含む生活基盤となる地域レベルでの展開過程を示しており、地区内の住民組織の支援や協働を含むことを示している。

D: 地域の制度や仕組みを構築する機能をもつ組織(自治体、産業、学校等)における、社会レベル(法律、制度、政治等)の展開過程を示している。

C: Dの地域の制度や仕組みを構築する機能をもつ組織(自治体、産業、学校等)における地域組織の展開過程を示している。

*継続的支援課題を持つ対象者への支援技術は、多様な課題があるため、A321~A325と示した。

表Ⅲ-2 活動領域に拠らない公衆衛生看護技術

A 個人・家族

| 技術分類 | |
|---|--|
| 大項目 | |
| | コード番号 中技術 |
| | 小技術 |
| A111 対象者と家族に関する情報収集技術 | |
| A1110100 対象者と家族の発達段階に関する情報収集 | |
| A1110101 | 対象者・家族の発達段階に影響する要因やリスク要因の情報を収集する 対象者・家族のライフステージを把握する／発達ニーズの充足状況を把握する／家族機能や家族関係の役割調整の状況を把握する／家族の構成員や家族関係に関する問題（育児・介護等含む）を把握する |
| A1110102 | 対象者・家族の発達段階特有のイベントに関する認識や心身の準備状態の情報を収集する 発達段階特有のイベント（進学・就職・結婚・出産・家族との離別・死別等）に関する認識を把握する／発達段階特有のイベントへの心理的・身体的準備状態を把握する／発達段階における課題に対する認識を把握する |
| A1110200 対象者と家族の健康と生活に関する情報収集 | |
| A1110201 | 身体的・心理的機能に関する情報を収集する 年齢、体格（身長、体重、BMI等）を把握する／感覚機能（視覚、聴覚等）を把握する／高齢者の基本的日常生活動作（ADL）、手段的日常生活動作（IADL）を把握する／バイタルサイン、表情、栄養状態、口腔内の状態、咀嚼・嚥下機能、排尿・排便の状態、感覚機能、皮膚の状態、睡眠の状態、運動機能等を把握する／身体的、心理的の症状の有無を把握する |
| A1110202 | 精神・認知機能に関する情報を収集する 精神的機能、認知機能、知的能力を把握する／心理社会的機能、精神運動性抑制を把握する／コミュニケーション・意思決定能力を把握する／うつ病、認知症、セルフネグレクト等のリスクを把握する |
| A1110203 | 疾病・障害・受療状況に関する情報を収集する かかりつけ医を把握する／既往歴・現病歴を把握する／受療状況（治療中、治療中断、未治療、健診・検診の受診の有無、内服薬、理学療法等）を把握する／心身の機能への変化・障害・受療に対する対象者の受け止め方を把握する／障害者手帳・介護保険申請・指定難病医療費助成制度等の利用を把握する／保健・福祉サービス（インフォーマル含む）利用状況を把握する |
| A1110204 | 生活習慣・文化的側面に関する情報を収集する 生活習慣の情報（睡眠、食習慣、生活リズム等）を把握する／規範、宗教的信念等に関する情報を把握する |
| A1110205 | 生活環境に関する情報を収集する 住居の所有の有無（持ち家・賃貸等）を把握する／居室の状況（清潔、安全、照度、風通し、騒音等）を把握する／屋内の状況（安全、段差、手すり、照度等）を把握する／屋内、敷地内の環境（ゴミ、整理整頓、花壇や庭の手入れ等）を把握する／近隣の環境（交通量、歩道、段差、急坂等）、地域生活様式を把握する／交通手段（買い物、通院、行政機関等）を把握する／自宅周辺の地域環境を観察する |
| A1110206 | 経済的側面・社会的側面（社会参加活動・他者との交流・社会的役割）に関する情報を収集する 収入、年金、資産、援助の有無等を把握する／経済状況に対する主観的充足感を把握する／社会参加の活動内容や頻度等を把握する／生きがいや充実感を把握する／人間関係、コミュニケーションを把握する／過去及び現在の家族、地域、組織での役割を把握する |
| A1110207 | 健康行動やヘルスリテラシーに関する情報を収集する 健康状態を把握する／生活管理状況を把握する／予防接種状況を把握する／主観的健康観を把握する／セルフケアについて把握する／健康に関する知識、態度、信念、行動への動機、自己概念、過去の経験、技術・スキル等を把握する／健康に関する情報収集の方法を把握する／健康行動に影響を受けた他者の存在を把握する |
| A1110300 対象者と家族の生活史と人生観に関する情報収集 | |
| A1110301 | 対象者の生活史と人生観について情報を収集する 生活史と人生観を聞き取る／生活史に伴い経験してきた地域文化を把握する／価値観、信念を把握する |
| A1110302 | 家族の生活史と人生観について情報を収集する 家族の生活史を聞き取る／家族史を聞き取る／家族の価値観、信念を把握する |
| A1110303 | 対象者・家族の今後の希望や望みについての情報を収集する 将来への見通しについて聞き取る／今後達成したいことについて聞き取る／今後達成するために必要な支援内容について聞き取る |
| A1110400 家族機能と健康課題への対処状況に関する情報収集 | |
| A1110401 | 家族構成や家族成員の関係等の家族状況について情報を収集する 家族構成、同居者、家族の関係性を把握する／家族全体の健康状態と生活を把握する／家族の経済状況を把握する／対象者・家族・介護者の関係性を把握する |
| A1110402 | 家族による支援・協力の状況について情報を収集する 支援の必要性について家族の認識を把握する／支援状況を把握する／家族の支援経験を把握する／家庭での支援スキル（対象者への声掛け、接し方、介助等）を把握する／家庭での対象者の状況を把握する／家族内の支援・協力の状況を把握する／家族内の支援・協力に対する認識を把握する |
| A1110403 | 家族の立場から見た療養環境について情報を収集する 支援・療養環境としての家屋・居室の物理的環境（広さ、整頓状況、事故への対応等）について把握する／療養に必要な物品等の準備・設置状況を把握する／相談機関、サービス事業所等までのアクセス（交通手段、時間等）を把握する |
| A1110404 | サポートネットワークについて情報を収集する 友人・知人・近隣や地域との関係を把握する／家族の社会的交流・孤立の状況を把握する／社会資源の活用状況や利用意向を把握する |

| | |
|-----------------|--|
| A1110405 | 対象者による健康課題への対処について、家族が行う支援等のやりがいや負担感についての情報を収集する 対象者への接し方等、家族関係や家族の対象者への感情を把握する／支援を行うことで感じる家族のやりがいや負担感、社会的負担を把握する |
| A1110500 | 対象者の健康課題への対処に関する家族のやりがいや負担感についての情報収集 |
| A1110501 | 家族が行っている対象者の健康課題に対する支援内容について情報を収集する 家族が行っている対象者の健康課題に対する支援内容や頻度・工夫していることを把握する |
| A1110600 | 対象者や家族の生活のリスクを予測した情報収集 |
| A1110601 | 対象者・家族の生活のリスク要因の有無とその内容について情報を収集する ライフスタイル（睡眠、食事、運動、嗜好品、セクシュアリティ、趣味等）を把握する／外出頻度、食欲、食行動、人との交流等の状況から生活のリスクを把握する／支援に伴う家族関係の変化を把握する／生活上の困りごとを把握する |
| A1110602 | 虐待や孤立等のリスクの兆候に関する情報を収集する 通常ではない身体所見や不合理な説明等の虐待兆候を確認する／対象者の不自然な様子（表情や態度等）から虐待兆候を確認する／家族の対象者への接し方や対象者の衣服、経済の状況等による虐待兆候を確認する／孤立している対象者に関する情報を把握する／孤立している家族の健康や就労の状況等に関する情報を把握する |
| A1110700 | 対象者や家族の強みに関する情報収集 |
| A1110701 | 対象者・家族の強みに関する情報を収集する 対象者・家族の強みや可能性（受援力、コーピング、セルフエフィカシー、自己肯定感等）を把握する／地域の強みや可能性（ソーシャルキャピタル、互助・共助、物理的環境等）を把握する |
| A1110800 | 対象者や家族への切れ目のない支援のための情報収集 |
| A1110801 | 対象者・家族へのこれまでの支援経過に関する情報を収集する 保健福祉事業等のあらゆる機会を活用して対象者の情報を把握する／医療機関からの診療情報提供書等を活用して対象者の情報を把握する／地域住民や医療機関、福祉分野の相談支援機関等多方面からの情報を把握する |
| A1110802 | 対象者・家族への今後の継続的な支援に必要な情報を収集する 今後の支援の見直し等について、地域住民や関係機関（住民組織も含む）から情報を把握する |
| A1110803 | 相談後の対象者・家族の理解・認識や反応について情報を収集する 相談での説明に対する対象者・家族の受け止め方を確認する／支援の提案に対する対象者・家族の受け止め方や反応を把握する／相談後の支援環境や支援の改善点を把握する |
| A1110900 | 支援に必要な地域の社会資源の情報収集 |
| A1110901 | 地域のフォーマルな資源や保健医療福祉関連情報を収集する 対象者が利用できる医療、保健事業、福祉制度や支援サービスに関する情報を把握する／家族への支援サービスに関する情報を把握する／災害時の避難場所や防災組織に関する情報を把握する |
| A1110902 | 地域のインフォーマルな資源や関連情報を収集する 友人や知人が行うサポートに関する情報を把握する／近隣住民が行うサポートに関する情報を把握する／ボランティアが行うサポートに関する情報を把握する／民生委員や自治会等が行うサポートに関する情報を把握する／地域の団体や組織が行うサポートに関する情報を把握する |
| A211 | 対象者と家族に関するアセスメント技術 |
| A2110100 | 対象者・家族の発達、心身の機能、社会的機能に関するアセスメント |
| A2110101 | 対象者・家族の発達段階をアセスメントする 対象者・家族・家族全体の発達段階をアセスメントする |
| A2110102 | 対象者・家族の身体的・精神的・社会的な健康状態の課題、疾病や障害のリスクをアセスメントする 対象者の心身の機能、社会参加活動、行動等から、発達の遅れ、機能低下、疾患、障害、介護のリスクをアセスメントする／対象者の虐待のリスクを多職種で協働してアセスメントする／家族成員の心身の機能、社会参加活動、行動等から、家族の健康課題、疾病や障害のリスクをアセスメントする |
| A2110200 | 家族の機能と構造に関するアセスメント |
| A2110201 | 家族機能と構造をアセスメントする 家族全体を視野に入れて家族機能をアセスメントする／家族内の構造をアセスメントする／家族の関係性（コミュニケーションの特徴、家族内の勢力構造等）をアセスメントする／家族の生活史から家族機能をアセスメントする／家族の健康な力やSOSを発信する力をアセスメントする／対象者の健康課題への家族の対処状況（ワークライフバランスを含む）をアセスメントする |
| A2110300 | 対象者・家族の健康課題への対処能力に関するアセスメント |
| A2110301 | 対象者・家族の健康課題対処能力をアセスメントする 家族全員の健康問題をアセスメントする／対象者・家族の健康管理・生活管理・介護予防等のためのセルフケア力をアセスメントする／対象者自身の健康課題への対処に必要な知識の習得・情報の収集状況をアセスメントする／対象者自身の健康課題への不安をアセスメントする／対象者の健康課題への対処を多職種で協働してアセスメントする／対象者の健康課題に対処するために必要な家族の知識の習得・情報の収集状況をアセスメントする／家族の対象者の健康課題に対する不安をアセスメントする／家族による対象者の健康課題への対処を多職種で協働してアセスメントする |
| A2110302 | 生活環境・支援状況から対処能力をアセスメントする 家屋・居室の物理的環境を安全、衛生面からアセスメントする／育児・介護用品、住宅改修等の準備状況をアセスメントする／近隣や友人・知人・地域からの支援的環境をアセスメントする／経済的基盤をアセスメントする |
| A2110400 | 健康課題解決のための対象者・家族の負担に関するアセスメント |
| A2110401 | 健康課題に対する対象者、家族の不安・負担の徴候をアセスメントする 健康課題への対処に関する対象者本人、家族の感情、不安感や負担感のレベルと緊急度をアセスメントする／健康課題への対処における対象者本人、家族の身体的負担、精神的負担、経済的負担、社会的負担の兆候とリスクをアセスメントする／対象者本人、家族の不安感や負担感の要因をアセスメントする |

| | |
|-----------------|--|
| A2110402 | 対象者・家族の関係から家族の負担、虐待リスクをアセスメントする 家族関係や家族の対象者への感情をアセスメントする／対象者の健康課題解決のための支援に対する対象者本人、家族の受け止め方や気持ちをアセスメントする／支援による家族関係への影響をアセスメントする／対象者の虐待リスクをスクリーニングする／虐待リスク、重症度、緊急度をアセスメントする |
| A2110500 | 支援の必要性のアセスメント |
| A2110501 | 対象者・家族の状況から、支援の必要性と家族内の働きかける対象や方法をアセスメントする 保健福祉事業、介護予防事業等あらゆる機会を活用して支援が必要な対象者、家族を見出す／地域住民や医療機関、保健、医療、介護、福祉分野の相談支援機関等多職種の情報から支援の必要性をアセスメントする／対象者・家族の主訴を判断する／保健、医療、介護、福祉事業等の各担当者のアセスメントを統合し支援の必要な対象者・家族・介護者を見出す／対象者・家族の健康、家族の生活状況、健康課題対処能力、環境を関連付けて総合的に支援の必要性をアセスメントする／心身の発達、機能の変化・疾病・障害に関する医療的アセスメントと社会・心理的側面からの支援課題の優先順位をアセスメントする／支援を要する対象者・家族の優先順位を判断する／起こっている問題や背景要因から働きかける対象者・家族を見出す |
| A2110502 | 支援の継続・見直し・終結をアセスメントする 支援による対象者・家族の変化を評価し、支援の継続・終結をアセスメントする／これまでの経験や多職種からの情報を基に支援方法の検討や現在の支援方法の再検討を行う |
| A311 | 対象者への一般的支援技術 |
| A3110100 | 対象者との信頼関係の構築 |
| A3110101 | 支援関係形成のために対象者と信頼関係を築く 一緒に考え取り組んでいこうとする気持ちを伝える／対象者の気持ちに寄り添い相談的対応をする／対象者の不安に対し受容的・共感的に理解する |
| A3110102 | 対象者の不安・負担感を軽減できるように助言する 対象者の不安や悩みへの相談や助言をする／対象者に今後起こりうる不安や悩みを予測し予防的に助言する |
| A3110200 | 対象者が健康を保持増進するための働きかけ |
| A3110201 | 対象者が健康を保持増進するために必要な知識を情報提供・助言する 対象者が健康の保持増進のために必要な知識を情報提供・助言する／健康に関する情報を把握し活用できるように助言する |
| A3110202 | 対象者が健康を保持増進するために主体的な行動変容を促す 関連する健康診査の情報を提供し受診を勧奨する／健診結果の活用方法を指導する／要医療・要精密検査の対象者に医療機関受診を勧奨する／必要な生活改善を学習する機会について情報提供する |
| A3110300 | 対象者が主体的な健康づくりができるような働きかけ |
| A3110301 | 対象者へ健康の保持増進のための学習の機会を提供する 健康に関する知識・技術を伝える／対象者が楽しさを感じながら健康づくりができるように助言する |
| A3110302 | 対象者が自らの健康の保持増進ができるように助言する 対象者が自身を振り返り課題に向き合うことを促す／対象者の自己管理能力が高まるように助言する／対象者が健康の保持増進に向けて主体的に行動変容ができるように支持・助言する |
| A3110303 | 対象者・家族の健康の保持増進に向けた主体的な行動変容を促す 健康の保持増進は対象者・家族みんなで取り組むことが重要であることを意識できるように助言する／対象者・家族で健康づくりをイメージし取り組めるように助言する／対象者・家族でそれぞれの健康について話し合える関係構築を促す／多様な世代の健康を支援する制度の情報を提供する／対象者と家族全員の健康づくりのために情報提供・助言する |
| A3110400 | 対象者の健康づくりに関する社会資源の調整と関係者・関係機関との連携 |
| A3110401 | 健康づくりに関する社会資源やその活用方法についての情報を提供し、関係者・関係機関につなぐ 健康づくりに関する保健サービスの情報を提供する／健康に関する資源や資料の活用方法を説明する／活用できる制度・資源の情報提供と調整を行う |
| A3110402 | 保健師から関係者・関係機関にアプローチし、共に課題の解決を図る 関係者・関係機関へ向向き、課題を共有する／関係者・関係機関と調整し解決を図る |
| A312 | 家族への一般的支援技術 |
| A3120100 | 家族との支援関係の構築 |
| A3120101 | 対象者の状況に対する家族の不安や受け止めを通して、家族との信頼関係を構築する 一緒に考え取り組んでいこうとする気持ちを伝える／家族の気持ちに寄り添い相談的対応をする／家族の不安に対し受容的・共感的に理解する |
| A3120200 | 対象者支援のための家族への働きかけ |
| A3120201 | 対象者の健康管理について家族に必要な情報提供・助言・相談を行う 対象者の疾病や健康管理に関する知識を家族に提供する／対象者の健康状態や健康問題を家族に説明する／対象者の健康状態を踏まえた関わりができるように家族に助言する／対象者の健康管理について、多様な資源を活用できるように助言する／家族に対象者の受診の必要性や判断を伝える／家族に家庭における看護技術を指導する |
| A3120202 | 家族自身の健康管理に関する情報提供・助言・相談を行う 家族自身の健康状態・介護負担を確認する／家族自身の健康保持・増進に関する知識を提供する／家族自身の健康管理ができるように助言する |
| A3120300 | 家族での主体的なケアに向けた働きかけ |
| A3120301 | 家族が相互のケア機能を発揮できるように促す 家族内での相互の関わりができるように助言する／家族内の対象者へのケアの協力関係を整える／家族員それぞれが家族内の役割が獲得できるように促す／家族の生活の場に出向く |
| A3120302 | 家族の気持ちに寄り添い助言・相談を行う 家族の状況や思いに配慮する／家族の不安や葛藤の表出を促し受け止める／家族の不安や疑問、悩みに対し具体的な相談を行う／家族の不満や焦燥感、負担の軽減を図る／いつでも相談ができることを伝える |

| | |
|-----------------|--|
| A3120303 | 家族が自信をもって対象者へのケアができるように見守りや相談を行う 家族が対象者に適切な関わりができるように促す／家族の対象者への関わり・ケアを支持・評価する／家族の対象者への関わり・ケアを見守る |
| A3120304 | 家族が対象者の状況に応じて課題を解決できるように必要な情報提供・助言・相談を行う 対象者・家族のニーズに沿う／家族の問題解決の過程に寄り添う／対象者・家族が主体的な問題解決ができるように促す／家族の気づきを促す／家族と対象者の状況を共有する／家族と対象者と共に具体的な解決方法を検討する／家族と対象者のヘルスリテラシーが向上するように促す／家族と対象者と医師等の専門職者との仲介を行う |
| A3120400 | 対象者と家族のニーズに合わせた社会資源の調整と連携 |
| A3120401 | 家族へ対象者の疾病・障害等に関する社会資源やその活用方法についての情報提供・調整を行う 対象者のニーズに沿った相談の場や利用できる資源を紹介する／対象者のニーズに沿った相談の場や社会資源が活用できるように促す／家族同士の交流や仲間づくりを促す／家族同士の交流や仲間づくりの場の情報提供を行う／家族同士の交流や仲間づくり等への参加に結びつける／家族が地域社会とのつながりが形成できるよう促す |
| A321 | 障害や継続的医療が必要な対象者と家族への支援技術 |
| A3210100 | 障害受容プロセスをたどる対象者の受容と共感 |
| A3210101 | 障害や継続的な支援を要する対象者の障害受容プロセスを支える 対象者・家族の疾病や障害の受容状況をアセスメントする／サービス利用に伴う障害の枠組みへの葛藤を受け止める／障害を受容する過程に寄り添う |
| A3210200 | 対象者と家族の生活適応に向けた支援 |
| A3210201 | 対象者・家族が生活に適応できるように情報収集し支援を行う 対象者・家族の気持ちを受け止めながら、生活全般の情報を把握し支援を行う／対象者・家族が利用可能な社会資源の情報を提供する／生活、育児、教育、治療、療養、仕事等生活全般への相談を行う／対象者・家族のニーズに応じたタイミングを捉えて訪問指導を行う／対象者・家族が障害や疾病との付き合い方を見出せるように支援する／対象者・家族のライフステージに合わせた発達課題の達成状況を把握する／対象者のライフステージに合わせた発達課題の達成方法をともに考える |
| A3210202 | 対象者の状況をアセスメントし直接的な看護を提供する 対象者の疾病や障害の状況を観察・アセスメントする／疾病や障害をもつ対象にバイタルサイン測定、移動、清潔、食事、排泄介助等の看護ケアを提供する |
| A3210203 | 対象者・家族の在宅療養継続に必要な知識・技術を提供する 疾病や障害に関する知識やケア技術を指導する／疾病や障害をもつ対象の在宅療養での緊急時の対応方法を指導する／対象者・家族の気持ちや生活を尊重して継続的に支援する／対象者・家族が長年にわたり創意工夫してきた方法を尊重する |
| A3210300 | 生活・治療の調和に向けた医療従事者と対象者との調整 |
| A3210301 | 生活・治療の折り合いがつくように医療従事者と対象者・家族間の調整を図る 医療従事者からの指導・助言の受け止め状況を把握する／生活者である対象者の権利が保障されるための条件を医療従事者に提案する／対象者が治療を継続できるように支援する／対象者が生活上の問題を医療従事者に伝えられるように支援する／対象者へ治療に関する情報提供・助言を行う／対象者と医療従事者とのコミュニケーションを支援する |
| A3210400 | 対象者と家族の意向に沿った療養環境整備に向けた社会資源選択・利用提案 |
| A3210401 | 対象者・家族の意向と障害の受容状況を踏まえ先を見通して社会資源を提案する 対象者・家族の障害受容状況のアセスメント結果に基づいて資源を導入する／対象者・家族の希望を尊重して社会資源を紹介する／先を見通して社会資源の選択・利用ができるように支援する／医療費助成制度等利用できる福祉制度を紹介する |
| A3210500 | 対象者の社会生活適応に向けた関係機関・職種との連携・協働 |
| A3210501 | 対象者・家族の支援に向け保健医療福祉、教育等の関係機関や関係職種と連携・協働する 日々の療養生活に活用可能な社会資源の情報を収集し整理しておく／保健福祉医療サービスの利用について関係機関と調整を行う／対象者・家族の支援のために、医療福祉機関・教育機関等と連携・協働する |
| A3210502 | 関係機関の利用に向け、対象者・家族と関係機関との調整を図る 多様なライフステージにある対象者・家族を支援する関係機関と調整を図る／多様なライフステージにある対象者・家族を支える関係機関とのネットワークを構築する／対象者・家族の希望を関係機関へ伝えられるようにアドボケートを行う／対象者・家族と関係機関とのコミュニケーションを支援する |
| A3210600 | 対象者や家族の意向に基づく在宅療養移行に向けた環境整備 |
| A3210601 | 対象者の在宅療養の移行に向け、家族の準備状態をアセスメントする 在宅療養での緊急時対応について家族の理解度を確認する／対象者への在宅でのケア技術について家族の習得状況をアセスメントする／在宅療養で起こりうる問題と対処方法について家族の理解度を確認する |
| A3210602 | 対象者・家族の意向に基づき在宅療養移行を計画する 対象者・家族の在宅療養に対する意向を確認する／対象者・家族の意思や価値観を尊重し疾病管理と生活管理の選択を支援する／在宅療養移行に向け、フォーマル・インフォーマルサービス、家族の役割を組み入れたケアプランを対象者・家族とともに検討する |
| A3210603 | 対象者・家族の希望に沿った社会生活を送れるように関係機関と連絡・調整する 対象者・家族がノーマライゼーションを認識できるように支援する／対象者・家族の希望に沿った社会生活を送れるように利用できるサービスを調整する／疾病や障害を抱えながらも社会生活が営めるように、職場や教育機関等と連携を図る |

| | |
|-----------------|---|
| A3210604 | <p>関連職種との連携を図りながら在宅療養の体制を整える</p> <p>在宅療養移行に向けて支援チームによるカンファレンスを開催・運営する／日常的健康管理のためのかかりつけ医療機関を紹介・調整する／家族を支えるレスパイトケア体制を確保する／在宅療養移行に向けて対象者・家族の状況や家族への支援方法を確認する／在宅療養移行に向けて支援方法、ケアチームの役割分担、緊急時対応等を確認する／在宅療養移行に向けてケアマネジャー、訪問看護等と問題の共有と役割分担を調整する</p> |
| A3210605 | <p>対象者・家族を支える関係者とのカンファレンスを開催する</p> <p>サービス調整カンファレンスに向け、対象者・家族の心情を把握する／対象者・家族の支援に必要な社会資源を導入するためにカンファレンスを開催する／支援チーム内で対象者・家族へのアセスメントを共有する／対象者・家族の支援の見通しを立て保健医療福祉機関のネットワークをつくる／対象者・家族の支援についてケアチームによって時機を見計らい継続的に評価する／対象者・家族の療養の経過に応じたケアチームによる役割を再評価する</p> |
| A3210700 | 対象者の自立に向けた社会参加機会の提供 |
| A3210701 | <p>患者会や家族会等のピアサポートの機会を提供する</p> <p>対象者・家族にピアサポートの機会を提供する／患者会や家族会を紹介する</p> |
| A3210702 | <p>治療、療育、生活、社会参加状況に基づき回復に向けた支援をする</p> <p>治療やリハビリの状況を随時把握し、状況に応じた支援を行う／対象者・家族に対して身体的側面・心理的側面から支援を行う／家庭、職場、学校、友人関係を把握し支援に活かす</p> |
| A322 | 機能不全家族による健康課題を抱える対象者と家族への支援技術 |
| A3220100 | 各種事業やネットワークを用いて、機能不全家族の早期把握 |
| A3220101 | <p>機能不全家族の早期相談に向け、地域住民への相談の場を普及・啓発する</p> <p>相談に繋がるように民生委員児童委員および地域住民に向けて、機能不全家族の事例について知識を提供し理解を促す</p> |
| A3220102 | <p>機能不全家族を把握するために家族病理を理解したネットワークをつくる</p> <p>匿名の電話相談において、必要な時は力になれることを伝え継続相談につなげる／アルコールや薬物依存、精神障害者、ごみ屋敷、ヤングケアラー等の課題から、機能不全家族の病理を踏まえて、相談につなげる</p> |
| A3220103 | <p>保健活動により機能不全家族を把握し、早期支援を行う</p> <p>各種事業や相談場面において意図的に家族の問題で困っていないかを尋ね早期発見につなげる／保健活動の場において、家族の機能不全状況を確認し、相談につなげる／保健活動を通して支援が必要な家族を見出し、身近な相談相手として支援をスタートする</p> |
| A3220200 | 機能不全家族のアセスメント |
| A3220201 | <p>機能不全家族の危機を予測した重症度・緊急性をアセスメントする</p> <p>通報ケースについて緊急性や介入方法を判断する／機能不全による家族病理の後遺症や生命の危機に至る緊急性を判断する／把握した機能不全家族について、関係者で情報を共有し機能不全のリスクや緊急性を判断する／機能不全リスク、重症度、緊急性をアセスメントする</p> |
| A3220202 | <p>機能不全家族の生活能力・生活上の問題・背景要因をアセスメントする</p> <p>家族の生活能力についてアセスメントする／世代間連鎖の視点も考慮する／表面的な相談の背景にある機能不全の状況を捉える／機能不全の要因である家族の生活上のストレスや困難感を捉える</p> |
| A3220203 | <p>機能不全家族への支援目標を設定する</p> <p>家族の機能不全の軽減のために具体的にできることから支援目標を設定する</p> |
| A3220204 | <p>機能不全家族の医療機関受診の必要性をアセスメントする</p> <p>家族の心身の状態から医療の必要性をアセスメントする</p> |
| A3220300 | 機能不全家族の課題を抱えた相談者の安全を確保しながら、相談関係の構築と継続支援 |
| A3220301 | <p>相談者の思いの表出を支援し信頼関係を構築する</p> <p>相談者からの相談行動をねぎらう／相談者自身が機能不全家族の中で翻弄されていることを認識して支援する／相談者の思いの表出を促し傾聴する</p> |
| A3220302 | <p>相談者の安全を配慮しながら、生活の場に出向き生活環境を理解する</p> <p>相談者の生活の場に出向き、生活環境や生活状況を確認する／家庭訪問を望まない家庭背景があり得ることを想定し相談に対応する</p> |
| A3220303 | <p>相談者の安全を確保しながら相談を継続する</p> <p>相談者との連絡の際、危害が及ぶ可能性を判断し、安全確保しながら他の家族や周囲に相談が漏れないように注意する</p> |
| A3220304 | <p>家族の立場を尊重した相談関係を構築し維持する</p> <p>家族状況に沿って相談を受け信頼関係を築く／家族自体が対象者に対応困難な場合は、直接対象者に接しないように適切な距離を保ちながら相談に応じる</p> |
| A3220305 | <p>機能不全家族の気持ちを受け止めながら相談関係を構築する</p> <p>家族の拒否的感情の表出を受け止め、機能不全の実態を把握する／家族の機能不全についての悩みや訴えに共感を示す／家族の機能不全について相談することへのためらいや迷いへの理解を伝える／家族の抱える問題について相談できることを伝える／これまでの生活歴や家族関係を聞き取り、その苦悩や大変さを受け止める／家族に心配していることを直接伝える／家族をねぎらい経過を見守る／家族のニーズに対応して相談関係を継続できるようにする</p> |
| A3220306 | <p>支援を拒否する家族に関わる接点を模索する</p> <p>既存の保健事業やこれまでの事業利用の接点から関わりの糸口を検討する／支援の受け入れが難しい機能不全家族に家庭訪問を試みる</p> |
| A3220400 | 課題を抱える対象者と家族のありのままを受け止め自己肯定感が持てるような働きかけ |
| A3220401 | <p>課題を抱える対象者・家族の思いや考えをありのまま受け止め信頼関係を構築する</p> <p>保健師の役割を伝え、課題を抱える対象者とサポートする家族の相談を受けることを知ってもらう／粘り強く関わり関係を築く／対等な関係で常に傾聴し支持的態度で接する</p> |

| | |
|-----------------|---|
| A3220402 | 課題を抱える対象者・家族が自尊心や自己肯定感が持てるように支える 課題を抱える対象者・家族の困りごとや強みを一緒に確認する／対象者・家族のできていることを承認し、自尊心や自己肯定感を高める |
| A3220500 | キーパーソンとなる家族が主体となり、その家族にとって最適な生活が行えるための働きかけ |
| A3220501 | キーパーソンとなる家族の能力を把握し、主体的にできることに対して、働きかける キーパーソンとなる家族の課題解決能力を把握する／キーパーソンとなる家族が主体的に取り組める方法を共に検討する |
| A3220502 | 家族の背景を考慮し、家族が主体となるように働きかける 家族の成育歴、家庭環境、信念や価値観等に応じた資源の活用に向けて働きかける |
| A3220503 | その家族なりの課題解決方法、生活が維持できるように家族間の調整を行う 主たるキーパーソンに対して具体的な関わり方を伝える／他の家族のサポート力を高めるように働きかける／家族が主体となって課題をもつ対象者をサポートできるように家族間の調整を行う |
| A3220600 | 機能不全の軽減に向けて、相談者の主体的な問題解決への支援 |
| A3220601 | 機能不全の軽減に向けて相談者の安全を守り主体的な問題解決を支える 課題を抱える相談者の意志を尊重し、対等な姿勢で相談を展開する／機能不全の軽減に向けて、主体的な問題解決行動の方向付けを行う |
| A3220602 | 専門機関との連携により、相談者の保護と自立を支える 相談者を専門相談機関や関係機関へつなぐ／警察・福祉機関、NPO等の関係機関の連携によって相談者の保護と自立を支える |
| A3220700 | 機能不全の軽減に向けた心身の安定と生活能力の向上 |
| A3220701 | 家族の問題解決力を高める相談支援を行う 自分の意思で機能不全に関連する課題を解決できるように支援する／機能不全家族に対して相談に乗り、他の相談機関につなげる |
| A3220702 | 家族の心身の回復に向けて、グループミーティング等による介入を行う 家族の心身の回復に向けて、グループミーティング等につなげる／グループミーティングに参加しながら必要時、個別支援を行う |
| A3220703 | 機能不全がある家族の医療機関受診を支援する 心身の不調を支援するために医療機関の受診・受療を支援する |
| A3220800 | 危機介入のための家族分離に関する判断と家族再統合 |
| A3220801 | 家族分離の必要性を判断し、分離に向けた対応を行う 危機介入のために登場していない家族にも働きかける／家族分離の必要性を判断する／家族分離に向けて関係機関と協働する／家族分離後の不安やおびえに共感する／相談関係を築くと共に家族からの暴力・虐待による心の傷への支援を行う／回復を目指し家族分離後の加害者に対する心の傷への支援を行う |
| A3220802 | 家族機能を高めるために家族全体の関係性を調整する 機能不全がある家族全体を視野に入れて支援する／当事者と家族の生活歴や家族機能をアセスメントする／当事者と家族が主体的に問題解決できるように家族関係を調整する／当事者と家族の心の傷を癒し、健康な家族システムを支援する |
| A3220803 | 家族分離後の再統合に向けて家族機能の回復を支える 再統合に向けて家族の機能や関係修復の力のアセスメントをする／アセスメントをもとに家族の再統合への力を引き出す／地域の支援ネットワークを活用し家族機能回復や家族再統合の支援を行う／家族再統合に向けて相談機関や入所施設と緊密に連携する／対象者の早期発見から保護、再発防止、家族の再統合まで切れ目なく支援を行う |
| A3220804 | 機能不全のために、当事者や家族へのサポート体制のモニタリングを行う 機能不全家族の事例について、サポートネットワークに関するモニタリングを行う／次の支援計画立案に向け、機能不全家族の事例の関わりについて再評価する |
| A3220900 | 機能不全家族であることでの生活能力や負担を考慮した資源や機関との連携 |
| A3220901 | 機能不全がある家族のリスク軽減に向け、各種支援サービス等の利用を促す サービス等の活用を根気強く促す／サービス等の活用ができるように支援機関と話し合う／既存サービスにとどまらず家族に応じたサービスを作り、コーディネートする／先を見越して社会資源の導入のための準備をする |
| A3220902 | 家族の対処力や課題による負担を考慮して、社会資源の活用へつなげる サービスを活用しやすいように関係する事業や個別支援を組み合わせる／対処力や課題による負担を考慮し、サービスや社会資源の活用につなげる／保健サービスや福祉による助成制度等を利用できるように支援する |
| A3220903 | 医療・福祉・教育等、課題の対応に必要な関係機関と連携・協働する 課題をもつ家族の意向を尊重しながら各機関と連携を図り支援する／医療機関や福祉、教育機関等とケア会議、地域協議会等の会議の場を活用して緻密に連携を図る |
| A3221000 | 機能不全家族の課題に継続的・タイムリーに関わる支援組織体制の整備と連携の構築 |
| A3221001 | 課題に対して迅速に相談・対応するために、支援機関の情報を蓄積する 機能不全がある家族の課題に関して、多様な相談機関（警察・法務局・NPO等）および他部署・他課の情報を収集する |
| A3221002 | 状況変化にタイムリーに対応できるネットワーク会議等の支援体制をつくる 機能不全がある家族の課題発生時にネットワーク会議を早急に開催し対応を検討する／支援機関によるネットワーク会議を定期的開催・運営する／状況が変わった際はネットワーク会議を開催し対応を検討する／ネットワーク会議において各機関のもつ情報を共有する／ネットワーク会議において緊急性のアセスメントを行う／ネットワーク会議で支援目標に向かって各支援機関ができる支援内容を出し合い検討する／ネットワーク会議において支援機関の役割を明確にする／支援者間で関係性を調整する／支援者の感情に対し共感しあい支援者を支えるネットワークをつくる |

| | |
|-----------------|---|
| A3221003 | 所属組織内で事例の情報を共有し組織として関わる体制をつくる 機能不全がある家族に関する情報は速やかに所属機関内で報告しチームで対応する／機能不全がある家族にチームで関わり支援が途切れない体制をつくる／専門家のスーパーバイズを受けながら支援計画を検討する |
| A3221004 | 関わりが途切れないように他機関との連携体制を構築する 機能不全がある家族が転居する場合は転居先の保健師に引き継ぐことを当事者や家族に伝え支援が途切れないようにする／他機関への引継ぎの際に継続支援のため心配されることを再度確認する |
| A3221005 | 支援者間の関係性を構築し役割分担を行う 支援者との調整を図りタイムリーな支援ができる体制を整備する／支援者と日常的に連絡をとりあい支援方針を話し合い調整する／支援者間で役割を分担しながら当事者や家族の見守りと支援を行う／多分野の専門機関と協働する |
| A3221006 | 機能不全家族に関わる各々の役割を自覚し、連携した支援体制をつくる 所属組織の役割を理解した専門的立場からの支援を行う／都道府県と市町村の保健師が連携して支援を行う／保健所と保健センターの保健師が連携して課題を整理しながら支援を行う |
| A3221100 | 機能不全家族の対応について支援経過を明記する |
| A3221101 | 情報開示の可能性を考慮した対象者の情報や支援記録を作成する 対象者の情報や判断および支援経過を明記する／裁判や情報開示に備えた正確な支援記録を記載する |

※機能不全家族の定義

虐待、DV、精神疾患等に伴い、ヘルスケア機能が家族内で行えず、他の家族にも影響を及ぼし、家族機能が破綻している状況であり、機能不全リスクを含む家族も包含している

※相談者の定義

相談者とは、家族や親戚、近隣住民、民生委員児童委員等

A323 遺伝性疾患のリスクをもつ対象者と家族への支援技術

| | |
|-----------------|---|
| A3230100 | 遺伝に関する心配・相談ニーズの見極め |
| A3230101 | 保健活動のさまざまな場面において遺伝に関する心配や相談ニーズを見出し必要な対応を判断する 保健活動のさまざまな場面において潜在する遺伝相談ニーズを捉える／遺伝相談の相談者の抱える問題の緊急性を見極める／遺伝に関する相談の本質を見極める／遺伝専門医によるカウンセリングの必要性を判断する |
| A3230200 | 遺伝に関する心配・不安の軽減と対象者・家族の意思決定の支援 |
| A3230201 | 遺伝相談専門家（医師、遺伝看護専門看護師等）への相談につなぐための情報を収集する 遺伝相談専門家（医師、遺伝看護専門看護師等）による相談を通して情報を把握する／遺伝相談に必要な情報を把握する／遺伝相談に必要な血縁関係や流産、死産、周産期死亡等の経験、遺伝性疾患についての情報を把握し家系図に示す |
| A3230202 | 遺伝に関する心配・不安を受け止める 遺伝に関する不安な気持ちを受け止める／対象者・家族の緊張をほぐす |
| A3230203 | 遺伝に関する正しい知識を提供する 遺伝に関して誤解した認識をもっている場合は正しい知識を提供し、恐怖心を緩和する／遺伝に関する科学的根拠をもって多様な認識を踏まえた正しい知識を提供する／遺伝に関する一般的知識を求める相談に対応する |
| A3230204 | 遺伝相談専門家・機関等と連携して対象者・家族の意思決定を支援する 緊急性を要する場合、遺伝専門医療機関につなぐ／十分な配慮のもと専門家の指示を得て相談対応をする／遺伝カウンセリングにより対象者・家族の意思決定のための情報を得られたか確認する／遺伝カウンセリング後の支援ニーズを判断する／遺伝カウンセリング後の疑問について相談に応じ対象者・家族の意思決定の過程を見守る／対象者・家族の意思決定に応じてその後も継続して支援する／相談ニーズを確認し、遺伝相談以外の適切な相談機関にもつなぐ／同じ疾患をもつ患者会・家族会につなぐ |

A324 生活困窮など社会・経済的要因による課題をもつ対象者と家族への支援技術

| | |
|-----------------|--|
| A3240100 | 経済的困窮に配慮した積極的な関わり |
| A3240101 | 経済的困窮状況を言い出しにくい気持ちに倫理的に配慮し積極的に働きかける 支援を求めてこない場合も対象者・家族に会えるように繰り返し訪問や連絡をする／経済的困窮を言い出しにくい場合があることに配慮して、経済状況についてあらゆる情報から確認をする／経済的困窮についての話しにくさや苦悩を想定しその気持ちや痛みに寄り添えるように言葉をかける／経済的支援のための制度の手続きと並行して生活困窮による対象者・家族の気持ちに十分に配慮する／経済的困窮による苦しさ、家族への気持ち等、対象者・家族が感情を表出できるように傾聴する |
| A3240200 | 経済的困窮などの生活の課題と生活への包括的な支援 |
| A3240201 | 対象者・家族の健康状態や経済的状況を含めた生活全体について情報を収集する 対象者・家族の健康状態を詳しく確認する／健康保険の加入状況や生活費等の準備を確認する／どのように生計を維持しているかに着目して生活状況を詳しく確認する／生活の場に出向き居住空間や生活環境の状況から生活の困窮状態の有無を確認する |
| A3240202 | 対象者・家族の健康問題と生活問題について経済的負担を意識して家族を支援する 地域での対象者・家族の孤立の解消に向けて多様な生活課題の解決を支援する／経済的支援とあわせて生活全般の相談支援につなげる |
| A3240203 | 家族内の精神保健に関する課題の有無を判断しながら対象者・家族を支援する 自殺企図のリスクがないかアセスメントする／アルコールやギャンブル等の依存の問題や暴力等隠れた家族の問題の有無を判断しながら家族全体を支援する／対象者・家族に自死のリスクがある場合は医療機関、精神保健機関、警察等と連携・協働する |
| A3240204 | 対象者・家族が協力して前向きに生活に取り組めるように家族間の調整を行う 対象者・家族が将来に希望を持って生活できるように将来への願いや希望を傾聴する／対象者・家族が生活問題の解決のために行動できるように気持ちに寄り添う／対象者・家族が主体的に生活問題を解決できるように家族間の調整を行う |

| | |
|---------------------------------------|---|
| A3240205 | 対象者・家族の生活問題全体を把握し、多部署・多機関に分かれている制度や社会資源を活用できるように調整する |
| | 生活支援のための社会資源や制度を十分に活用した具体的な支援計画を提案する／時間のなさや疲労に配慮し負担を軽減できるように関係者や関係機関と調整する／福祉事務所や貧困問題支援のNPO等の社会資源を活用して生活費等の経済的支援につなげる |
| A3240300 | 将来の生活への意思決定の支援 |
| A3240301 | 対象者・家族の将来の生活に関する意思決定を支える |
| | 現在の生活状況についての受け止めを聞きとる／多様な支援機関が対象者・家族を支援していることを伝え自尊感情や自己肯定感を支える／現在の生活について対象者・家族の受け止めに相違がある場合は正直な気持ちの表出を支える／対象者が自分の気持ちに気づき将来の生活についての意思決定ができるように話を聞く／将来の生活像を前向きに描けるように社会的支援を含めた選択を提示し意思決定を支援する |
| A3240400 | 自立を支えるためのフォーマル、インフォーマルな機関との連携・協働 |
| A3240401 | 多様な生活課題をもつ対象者・家族の自立を支えるためのフォーマル、インフォーマルな機関と連携・協働する |
| | 精神的・経済的・社会的な生活課題にかかわる多様な機関・職種とネットワークを築く／対象者・家族の状況と各支援機関の方針、役割分担の齟齬を解消するため各支援機関の情報とアセスメントを共有し支援計画を話しあう／専門機関と協働して継続的に自立に向けて支援する |
| A325 外国人の対象者と家族への支援技術 | |
| A3250100 | 異文化の理解 |
| A3250101 | 外国人の健康支援に向け異文化を理解する姿勢を示す |
| | 健康生活を支えるために必要な、文化・風習・生活習慣等の理解をしようとする姿勢を示す |
| A3250200 | 異国での生活と健康に対する不安を解消するための支援 |
| A3250201 | 外国人にとっての保健サービスの利用しにくさを踏まえ生活と健康に関する不安を解消するために対象者のもとへ出向く |
| | 外国人と信頼関係を築く／保健サービスの利用しにくさを踏まえ、訪問等により対象者のもとに出向き、生活と健康に関する不安を解消する／外国人の置かれている立場や背景を踏まえて支援する |
| A3250300 | コミュニケーションのサポートを含めた保健医療福祉サービス利用に向けた働きかけ |
| A3250301 | 外国人の対象者にコミュニケーションに関するサポートを行う |
| | 外国人の言語能力を把握する／情報リテラシーを把握する／日本語を主言語としない外国人のコミュニケーションをサポートする／専門用語等の翻訳アプリを活用しコミュニケーションを行う |
| A3250302 | 外国人が利用できる保健医療福祉サービスに関して情報を提供し、利用を促す |
| | 外国人が利用できる保健医療福祉サービスの情報を提供し、利用を勧める／母国との保健医療制度の違いを確認し情報提供を行う |
| A3250400 | 外国人支援を踏まえた健康支援体制の構築 |
| A3250401 | 外国人支援のNPO等の他機関・他職種と連携・協働する |
| | 関係者やキーパーソン等を把握する／外国人支援のNPO等の機関を含めた幅広いネットワークをつくる |
| A411 対象者と家族への小集団（グループ）を用いた支援技術 | |
| A4110100 | 個別のニーズに合わせたグループ支援の適応 |
| A4110101 | 保健事業等の参加者から、継続支援が必要な対象者を個別支援につなぐ |
| | 継続支援が必要な対象者を見出し相談につなぐ／保健事業や家庭訪問等の個別支援を組み合わせて支援する／保健事業等を実施しハイリスク者を個別支援につなぐ |
| A4110102 | 個別の支援と連動して支援の必要な対象者に対するグループ支援を導入する |
| | 個別支援を契機にグループ参加の動機づけを行う／グループに参加し、予防的な支援をする |
| A4110103 | 他職種・他機関等から対象者やその家族等の状況に応じてグループ支援につなぐように依頼する |
| | 他職種・他機関、医療機関等と連携し、グループへの参加勧奨を行う |
| A4110200 | グループの場を活用した個別の健康課題に関する教育的な支援 |
| A4110201 | グループの場を用いて対象者に必要な知識を情報提供・助言する |
| | 様々な健康課題等に関する行動変容への気づきを促す／健康課題に関する知識と実践方法について情報提供・助言する／対象者の健康状態の観察と重症化予防について知識を伝える |
| A4110202 | 共通の課題をもつ対象者にグループの場を用いて知識（情報）や技術を提供する |
| | グループ内で相談・教育を行う／健康課題等に関する具体的な知識を提供する／実践を通して具体的な予防方法を伝える |
| A4110300 | グループダイナミクスを活用した対象者、家族への支援 |
| A4110301 | グループでの体験をとおして個々の対象者が主体的な健康の保持増進、育児等が行えるように支援する |
| | グループメンバーとの関わりを通して主体性が高まるように助言する／参加者の健康の維持増進に関する自己決定を尊重する／他のグループメンバーとの関わりを通して地域の健康を考えるきっかけとなるように助言する／メンバーが十分に気持ちをわかちあう機会を作る |
| A4110302 | グループ力動を活用して対象者の社会参加から社会的発達を支援する |
| | グループの中でメンバー同士の仲間づくりを通して対象者の社会的発達を促す／自分自身の振り返りを助け、地域への関心が高まるように働きかける |
| A4110400 | グループ内での相互作用・仲間づくりを促進する支援 |
| A4110401 | 共通の課題をもつ対象者のグループ内での相互作用を促す |
| | 情報交換を促す／共通の課題をもつ参加者同士の交流を促進する／メンバー間の相互作用を促し、メンバー同士が健康に対する認識や気持ちを分かち合えるように促す |
| A4110402 | 地域でお互いに助け合う（互助）気持ちをもちよな場づくりを支援する |
| | 地域で生活する仲間としてつながるように支援する／主体的なグループの立ち上げを支援する／メンバーが十分に気持ちをわかちあう機会を作り、自分自身の振り返りを助け、地域への関心が高まるように働きかける |

| | |
|-----------------|--|
| A4110403 | 参加者が安心して主体的にグループに参加できるように配慮・助言する 参加者が安心して話ができるように助言する／参加者がありのままの感情を語れるようにグループでの安全を保障する／参加者がグループに慣れるようにグループ内で個別に助言する／グループ活動の場の安全や事故予防の対策等、参加者が安心して参加できるように配慮する |
| A4110404 | グループの発達を促すために個々の対象者に側面的に支援する 個々の参加者と信頼関係を構築する／参加者の主体性を尊重したグループ活動を側面的に援助する／グループの意思決定を促す／グループの課題解決を促す／グループ力動の維持・促進を働きかける／グループのリーダーへの支持や信頼関係を構築する／近隣で活動しているグループと交流し情報やノウハウを共有し活動に活かす |
| A4110500 | 集団を用いた事業の安全な運営と管理・評価 |
| A4110501 | 参加者がリラックスし、主体的に参加できるようにプログラムや会場の設営を工夫する 具体的にイメージできるように視覚的媒体や体験を取り入れる／参加型の運営により参加者の主体性を引き出す／アイスブレイクやBGMの活用等、参加者がリラックスできる場づくりを行う／参加者のニーズに応じて教育内容・方法を工夫する／対象者の参加しやすい日程と場づくりを行う |
| A4110502 | 参加者の健康状態や運動機能の変化を評価する グループの場で健康状態、運動機能の把握を行う／グループの場で健康チェックやアンケート等を行う／グループの場で、健康教育・健康相談を行う |
| A511 | 対象者と家族への支援の評価技術 |
| A5110100 | 対象者の健康の評価 |
| A5110101 | 対象者の健康課題の解決状況を評価する 対象者の健康課題が解決・改善しているかを評価する／対象者の生活の質が向上したか判断する |
| A5110102 | 対象者の健康状態の変化を評価する 健康診査、要介護認定、その他の方法で健康状態を確認する／対象者の主観的健康状態を確認する／家族や支援者から客観的な対象者の健康状態の変化を確認する／多様な情報を統合して、対象者の健康状態が向上したかを判断する／対象者の行動変容がなされたかを確認する／対象者の意欲が向上したかを確認する |
| A5110200 | 対象者・家族の支援計画・実施の評価 |
| A5110201 | 対象者・家族の情報収集・アセスメント、目標設定の適切性を評価する 対象者・家族の健康状態、生活状況、意思等に関するアセスメントが適切であったかを評価する／対象者・家族の健康課題が適切であったかを評価する／対象者・家族への支援目標が適切であったかを評価する |
| A5110202 | 対象者・家族の支援計画の適切性を評価する 対象者・家族に対する支援計画が適切であったかを評価する／保健師の支援計画が適切であったかを評価する／関係機関・関係者が提供する支援提供計画が適切であったかを評価する |
| A5110203 | 計画に基づく支援状況を評価する 対象者が利用しているサービスが円滑に提供されたかを把握する／保健師による支援(訪問頻度、訪問内容等)が計画どおりに提供されたかを評価する／関係者・関係機関による支援(支援の頻度、支援内容)が計画どおりに提供されたかを評価する／対象者・家族ニーズにあった適切な支援・サービスが提供されたかを対象者・家族・支援者等に確認する |
| A5110300 | 対象者の環境の評価 |
| A5110301 | 対象者を取り巻く支援ネットワークの状況を評価する 対象者を取り巻く支援ネットワークの構築状況を把握する／対象者を取り巻く支援ネットワークの有効性を把握する／対象者を取り巻くケアチームの役割遂行状況を評価する／対象者のニーズに合わせたグループ支援の適応ができたかを評価する |
| A5110302 | 対象者を取り巻く状況や関係等の変化を評価する 対象者の生活状況やQOLが改善したかを評価する／対象者の家族内での役割の変化を評価する／対象者の地域社会との関係の変化を評価する |
| A5110400 | 今後の支援方策の検討 |
| A5110401 | 評価に基づく支援計画を検討する 対象者の支援計画について修正する／対象者の支援計画の変更について関係機関や対象者と検討する |

B 生活基盤としての地区／小地域

| | |
|-----------------|---|
| 技術分類 | |
| 大項目 | |
| コード番号 | 中技術 |
| | 小技術 |
| B111 | 生活基盤としての地区/小地域に関する情報収集・アセスメント技術 |
| B1110100 | 生活の場における地区特性と住民の生活状況の把握 |
| B1110101 | 生活の場に足を運び住民の視点で地区の生活環境や住民の生活状況について情報を収集する 地区視診により地区の生活環境や住民の生活を把握する／地域に出向く時間を作る／地区に出向いて地区の人と話す／生活の場に足を運び、個々の状況から地区の住民の健康への思い・考え方や生活状況の特性、健康課題を把握する／地区での行事等における住民同士の交流等から地域のつながりを把握する |
| B1110102 | 地区の保健医療福祉の資源やネットワークに関する情報を収集する 地区の保健医療福祉に関する資源を記入した地区図を作成する／地区にある関係機関や保健医療福祉の資源を把握する／保健医療福祉にかかわる資源の変化を把握する／地区にある資源の潜在的な可能性を見出す／地区内での助け合い・見守り体制や地区組織のネットワークの現状を把握する／地区組織が複数の役割を担っていることを把握する |

| | |
|-----------------|--|
| B1110103 | 保健医療福祉に関する地区内の情報源となる地区の人々・機関と関係を築き情報を得る |
| | 保健医療福祉に関する地区の情報源を把握する／老人クラブや保育所（認定こども園）、学校等から情報を得る／町内会の方と接点をもつ／栄養改善協議会、栄養士、栄養委員から情報を得る／民生・児童委員と接点をもつ／地区の社会福祉協議会と接点をもつ／健康日本21に関する組織から情報を得る／健康推進員から情報を得る／愛育委員から情報を得る／地域包括支援センターはじめ高齢者福祉や介護サービス事業所と接点をもつ／医療機関と接点をもつ／商業施設と接点をもつ／地域の情報源として日頃から地区の住民が利用する施設、公民館等に出向く／地区の住民の健康に関する課題を関係機関から入手する |
| B1110104 | 地区の保健医療福祉にかかわる地区組織やキーパーソンが捉えている課題を理解する |
| | 地区の団体が網羅されている協議会に参加し、地区の人々とのつながりを作る／地区のキーパーソンから地区の健康や保健行動をとることへの思い・考え方や地区での生活状況の特徴等の情報を得る／地区の住民を支援する組織やキーパーソンとの対話から健康への思いやニーズを理解する |
| B1110200 | 関係者や住民との協働による地域の健康状態、生活実態に関する地区単位のデータ収集 |
| B1110201 | 保健医療福祉の関係者との協働により地域の健康状態、生活実態に関する地区単位のデータを収集する |
| | 地区組織との協働を通して地区の情報を把握する／地区組織や関係部署の協力を得て地区の住民の健康への思い・考え方や、地区の健康や生活に関するデータを把握する／事業担当や本庁等の保健師と地区内で活動する保健師が役割分担してデータを把握する／災害時、地区住民の情報を把握する |
| B1110202 | 国や自治体の保健医療福祉システムを活用し地区の健康状態、生活実態に関する情報を収集する |
| | 国や自治体の保健医療福祉システムを活用し地区の保健医療福祉に関する情報を把握する／日常の保健活動の実績や記録から地区のデータを把握する |
| B1110203 | 地区住民の個々の健康問題とその対処に向けた体験や思いを収集する |
| | 地区組織員が地区の住民の健康に関する体験や気持ちを聞く機会をつくる／地区の住民への訪問を通し、住民の声を直接把握する／地区担当保健師の責任として関係者の家庭訪問に同行し、協力する |
| B1110204 | 地区の健康課題を明らかにするため実態を調査する |
| | 地区の個別事例から見出した課題から地区の健康課題把握のための実態調査を行う／日常の保健活動を通じて得た仮説を検証するために必要な情報を検討する／地区の住民を対象とした調査や、支援者を対象とした調査を関係者と計画する |
| B1110300 | 地区の特性・強み・弱みのアセスメント |
| B1110301 | 地区の人口集団、地理的・文化社会的な特性をアセスメントする |
| | 地区の風土をアセスメントする／担当地区内のエリア別特性の違いを捉える／地区特性と地区活動の位置づけを理解する／地区の人口構造・地理的特性を把握する |
| B1110302 | 引き継ぐべき地区の強み・弱みを理解する |
| | 地区カルテを作成する／保健師の地区交代の際には、地区の情報を書面・口頭で引き継ぐ／地区の強み・弱みを理解する |
| B1110400 | 地区の住民の生活、健康、地域とのつながりに着目したアセスメント |
| B1110401 | 国や自治体の保健医療福祉システムの情報をもとに地区の人口構造、生活状態、健康状態をアセスメントする |
| | 国や自治体の保健医療福祉システムの情報を地区別に収集しアセスメントする／地区の人口構成や家族構成、地区の人々の心身の機能や生活機能、疾病構造、ライフスタイルに関する情報をアセスメントする |
| B1110402 | 各種保健事業のデータから地区の生活状態、健康状態をアセスメントする |
| | 事業実施記録の相談内容から、地区の人々が抱える健康に関する心配事をアセスメントする／担当部署から提供された各種データから地区の健康課題をアセスメントする |
| B1110403 | 日頃の個別支援や保健活動で得た情報を地区のアセスメントに反映させる |
| | 統計データと地区の実態を示す生のデータを関連させてアセスメントする／地区のアセスメントに日頃の個別支援で把握した地区の住民の生活実態を反映させる／地区の個別支援で共通する課題や生活背景を把握し地区のアセスメントに反映する／個別支援で捉えた心身の状態や日常生活・QOLへの影響を地区の健康課題のアセスメントの視点として活用する／日常の保健活動を通じて、これまでに出会ってきた住民との比較から現在の住民の生活や健康問題への対応力の特徴をアセスメントする |
| B1110404 | 地区の健康課題及び問題解決力の観点から、地域とのつながりをアセスメントする |
| | 転出入が多い等の情報から、地域をつなぐ力をアセスメントする／地区の住民の生活状況から、地区の住民の関係性や地域とのつながりをアセスメントする／個別支援事例を積み重ねながら、地区の住民が社会交流から孤立している状況をアセスメントする／地区の多世代の交流状況をアセスメントする／経験知を用いて地区の住民の健康問題への対応力や地区の互助力をアセスメントする／地区の生活環境が住民の社会参加に与える影響を分析する |
| B1110500 | 地区の健康課題解決におけるキーパーソンのアセスメント |
| B1110501 | 地区組織の歴史、組織構造、活動等から、地区の問題解決力をアセスメントする |
| | 地区組織の歴史的な活動経緯や文化の特徴を把握する／地区組織の組織構造、活動目的等を把握し、地区の問題解決力をアセスメントする |
| B1110502 | 地区の健康課題解決におけるキーパーソンをアセスメントする |
| | 地区の住民の力関係をアセスメントする／地区の保健福祉に関するキーパーソンを把握する |
| B1110503 | 地区の保健医療福祉にかかわる地区組織や関係職種の力量を分析する |
| | 日常の保健活動で得た情報から、地区の住民を支援する他機関との連携による効果や他職種のスキルをアセスメントする／地区で活動する地区組織の力量をアセスメントする／地区組織の力量を継続的にモニタリングする |
| B1110504 | 地区内での地区組織間の関係性をアセスメントする |
| | 地区の保健事業を運営するにあたって、複数の地区組織間の関係性（力関係）をアセスメントする |
| B1110600 | 地区における支援体制のアセスメント |
| B1110601 | 地区における保健師と住民および関係者の関係性をアセスメントする |
| | 地区における保健師の認知度や受け入れ状況をアセスメントする／住民との関係性をアセスメントする／地区の保健にかかわる関係者との関係性をアセスメントする |

| | |
|-----------------|--|
| B1110602 | 支援方法や地区でのサービス提供・支援体制の有効性をアセスメントする 現在実施している地区の住民を支援する方法の有効性を分析し課題を明確にする／サービス提供システムの有効性を分析し課題を明確にする／日常の保健活動の記録から支援方法を振り返り個別支援の課題を見出す／リスクや健康課題をもつ人々への地区での見守りや支えあい機能の効果を分析する |
| B1110700 | 関係者や住民との協働による健康課題のアセスメント |
| B1110701 | 地区の人々や関係者が活用できるように地区の健康指標をアセスメントする 住民や地区組織関係者が主体的に考えられるように地区の健康指標をアセスメントする／他の専門職と共に地区のデータを多角的にアセスメントする |
| B1110702 | 関係者ととも地区の保健医療福祉に関するデータをアセスメントする チームで地域アセスメントを行い、共有する／日常の保健活動での気づきを保健師間で共有し、事実や根拠を確認する／保健師間で意見交換しながら日常の保健活動で得た主観的データを分析、判断する |
| B1110800 | 地区の実態を反映した地区データに基づく地区の健康課題の明確化 |
| B1110801 | 地区で支援を要する住民の集団を特定する 地区で気になる集団（特定のエリアに住む住民、一人暮らしや孤立している住民、特定の健康課題や生活問題を抱える住民等）を特定する |
| B1110802 | 地区別のデータをもとに地区の健康課題を明確にする 小学区ごとのデータを収集し、地区の健康課題を明確にする／保健師同士で互いに地区の状況を共有し、地区の健康課題を見出す／自治体全体の保健に関する調査結果と地区の実情を照らし合わせて、新たな地区の健康課題を予測する |
| B1110803 | 地区の健康課題の変化を捉え将来的な地区課題を予測する 実態調査結果から地区の健康課題の動向を察知し、事業やネットワークの必要性を判断する／地区の住民の健康状態をアセスメントし健康課題の変化を捉える |
| B211 | 生活基盤としての地区／小地域での活動技術 |
| B2110100 | 住民・関係機関との信頼関係の構築・維持・強化による地区活動の基盤づくり |
| B2110101 | 地区活動のキーパーソンのもとへに出向き、切れ目のない関係づくりを行う 地区のキーパーソンを定期的に訪問し、関係をつくる／地区担当保健師が交代時には、地区キーパーソンと確実な顔つきをつくる／地区組織の情報を定期的に更新する |
| B2110102 | 地区活動に関わる地区組織と顔が見える関係をつくる 地区組織の定例会に参加する／頻回の訪問や電話等多様な方法で地区組織とつながりをもつ |
| B2110103 | 地区活動に関連する他部署と顔が見える関係を築く 他部署との顔をつなぐ／行政組織内外の組織で構成される会議に参加し、保健活動の理解を得る |
| B2110104 | 地区の保健活動に関する支援機能を担う関係機関に対して保健活動の理解を得る 地区の関係機関の会議に参加する／他の専門職のところへ頻りに通い保健活動に関する話をする／協働したい専門職に、専門家として技術を貸ることを依頼する／関係が持てそうな専門職や専門機関を見つけてアプローチする |
| B2110105 | 地域活動を通じ地区の関係機関や地区組織と情報交換をする 日常活動を通じ多職種とコミュニケーションをとる／直接、地区組織に出向いて情報交換をする |
| B2110106 | 住民に敬意をもち地区について住民から学ぶ 住民から地区のことを学ぶ／「地域の懐に入る」姿勢を持って住民とかかわる／キーパーソンや住民の地区への思いを聞く／住民から地区の歴史や価値を学ぶ／地域の住民と顔見知りの関係性構築のために地区や住民の生活情報を受け止める |
| B2110107 | 信頼が得られる活動を通じて住民や関係機関と良好な関係をつくる 住民が話しかけやすい雰囲気づくりをする／住民や関係機関の相談にすぐに対応する／住民や関係機関に保健師の活動の成果を見せる |
| B2110108 | 地区担当保健師であることを地区住民・関係機関に周知する 地区担当保健師の顔写真や名前を広報や回覧、会報等を通じて住民や地区組織に周知する／地区の人々に担当保健師を個別に周知する／地区組織の定例会等で、地区担当保健師をPRする |
| B2110200 | 地区の住民や組織と協働した地区住民への支援 |
| B2110201 | 地区の住民支援力を高めるために、住民や地区組織、関係機関に地区の健康に関する課題や知識を提供する 地区のキーパーソンや関係職種、地区組織メンバーが、地区の支援が必要な個別の状況や課題に応じた支援を学ぶ機会をつくる／地区組織や地区のキーパーソンとの定例会議を活用して地区の健康課題を話し合う／自治体の保健事業について地区組織が理解を促すように働きかける |
| B2110202 | 地区の関係機関や地区組織の理解を得ながら、地区の保健事業を協働で運用する 地区の保健事業における保健師の目的・支援内容を、協働する地区組織や関係機関と常に共有しながら運営する／地区のキーパーソンや地区組織と協働し、地区特性を活かした個別支援を行う／他専門職とチームを組み協働で地区の保健事業を展開する |
| B2110203 | 地区における住民の集いの場で、地区の健康課題に関する情報把握、関係機関及び地区組織との連携、個別支援を行う 地区の保健事業における保健師の目的・支援内容を、協働する地区組織や関係機関と常に共有しながら運営する／地区のキーパーソンや地区組織と協働し、地区特性を活かした個別支援を行う／他専門職とチームを組み協働で地区の保健事業を展開する |
| B2110204 | 地区の関係機関や地区組織による地区の保健活動の継続を支援する 地区主体の保健活動を継続・強化するために、活動の必要性や成果を地区住民や組織・関係者と一緒に評価する／地区の関係機関、地区組織およびキーパーソンによる地区の活動についての成果物を作成し活動を可視化する／地区の支援者ネットワークを活用し、継続的な活動の場を支援する |

| | |
|-----------------|--|
| B2110205 | 地区の関係機関や地区組織から、支援を要する対象者の情報を収集する |
| | 地区の関係機関や地区組織等が把握した支援が必要な個別事例の情報を共有し、ともに支援策を考える／住民の集いの場で、地区組織メンバーが住民の相談にのる機会を持ち、個々の住民と触れ合う機会を作る／住民や地区組織による見守り訪問活動から気になる対象を引き継ぎ支援が必要な者を見出す／住民の集いの場で、個別支援が必要な対象を把握し継続的な支援を行う場として活用する／個人情報保護に配慮をする |
| B2110206 | 地区組織に委託した保健活動が円滑に運用できるように支援する |
| | 地区の住民(対象)への見守り訪問事業等を地区組織に委託し、住民同士が地区内に顔みしりの関係を作れるように仕掛ける／個別事例を支援する地区組織メンバーが、個別事例に受け入れられやすいように仲立ちをする／個別事例を支援する地区組織メンバーへのフォローアップをする／地区の関係機関に地区組織による個別事例の見守り訪問の必要性を伝え理解を得る |
| B2110207 | 住民と関連機関の相互のつながりを構築するように仲介し地域住民同士の互助力を高める |
| | 住民と共に住民が集う場で健康教育を行い、住民が顔の見える関係を構築する |
| B2110300 | 地区の健康課題の解決に向けた活動に関わる地区組織の育成や支援 |
| B2110301 | 地区組織メンバー個々の特徴や力量及び相互関係をアセスメントし、支援する |
| | 地区組織メンバー個々に耳を傾け困り事や負担感を把握し支援する／地区組織メンバーの個々の力量や活動意欲および活動方法をアセスメントし、適切なタイミングで支援する／地区組織メンバーの困り事や工夫を相互に共有できるように支援する／地区組織メンバー同士が相互に学びあえるように支援する／地区組織メンバーに自身の健康が地区での活動の継続に重要であることを伝え、支援する |
| B2110302 | 地区の健康課題を、地区組織と一緒に考える |
| | 地区組織が地区の健康課題を捉えられるように支援する／地区の健康課題を解決するため、住民と共に必要な活動を考える |
| B2110303 | 地区の保健活動全体を見据えて、地区組織の役割や方向性を明確にすることを支援する |
| | 地区組織の特徴や力量によって、保健師と地区組織の役割分担を調整する／地区の関係機関と活動状況を共有し、地区組織の活動につなげる／地区の保健活動全体を見据え、地区組織による保健活動の方向性を話し合う／地区の保健活動における地区組織の責任・役割を明確にする |
| B2110304 | 地区組織による保健活動の主体的実施に向け、組織の状況に合わせて支援を行う |
| | 地区組織に委託した保健事業の主体的運営状況を把握しながら、徐々に関わり方を後方支援に変える／地区組織による保健活動の実施について、地区組織のニーズに合わせて具体的な方法の提案や支援を行う／地区組織が活動を継続的に取り組む意欲が高まるように支援する／地区組織が地区の新たな保健活動を作りだすことを支援する |
| B2110305 | 保健活動を担う地区組織リーダーが役割を果たせるように支援する |
| | 地区の関係機関と協力しながら、地区組織リーダーの組織運営を支える／地区組織リーダーの気持ちを受け止め、役割を果たせるように相談や支援を行う／地区組織リーダーが交代した際には、新リーダーが役割を果たせるように補佐する |
| B2110306 | 地区の保健活動を担う地区組織が活動しやすい環境をつくるために、住民や関係機関とつなぐ |
| | 地区組織が行う保健活動に関する広報を支援する／地区の住民に、地区組織の存在や地区の保健活動における役割が周知されるように働きかける／地区の関係機関に、地区組織の存在や保健活動が周知されるように働きかける |
| B2110400 | 地区における複数の地区組織や関係機関とのネットワークの構築 |
| B2110401 | 地区の関係機関や地区組織が健康課題に関心をもつように働きかける |
| | 関係者会議で地区の特徴を話し合う／地区への関心を持てるような話題を提供する／マスメディアを通じて住民へ地区の健康課題を周知する／関係機関への研修会を開催し、地区の健康課題について理解を得る |
| B2110402 | 地区のネットワーク構築に関する住民、地区組織、関係機関の合意形成を図る |
| | 地区の健康課題を地区組織に提示し、ネットワークの必要性を説明する／地区の関係機関や地区組織と会議を開催し、ネットワークの必要性について話し合う／地区組織のトップに、ネットワークの必要性について伝える／地区の関係機関を頻りに訪問し、ネットワーク構築の必要性を説明する |
| B2110403 | 地区のネットワーク構築に向けて多様な関係機関や地区組織と定期的な意見交換の場をもつ |
| | 地区の関係機関が定期的集まる会議等を開催し意見交換を重ねる／地区の関係機関や地区組織が顔を合わせる機会を設ける／地区の関係機関とのネットワーク構築を意識し地区の民生・児童委員協議会等、関係機関の会議に参加する |
| B2110404 | 地区の関係機関や地区組織と地域の健康課題の解決に向けたネットワーク構築の方向性を考える |
| | 地区の関係機関や地区組織と話し合いながら、地域の健康課題に応じたネットワークの在り方を考える／ネットワーク構成員と個別にネットワークの活動の方向性を話し合う／他地区のネットワーク活動をモデルとして提示する |
| B2110405 | 地区のネットワークに必要な構成機関・組織を選定し協力を促す |
| | 関係機関や地区組織等の連携状況をアセスメントする／ニーズの変化に合わせた関係機関や地区組織を選定し調整する |
| B2110406 | 個別事例を通じた連携により関係機関との関係の基盤を構築する |
| | 民生・児童委員や社会福祉協議会、多様なサービス提供機関、医療機関等と個別ケースを通じた連携を行うことにより関係を構築する |
| B2110407 | 地区の保健活動にかかわる関係機関や地区組織との関係が円滑になるように調整する |
| | 地区関係機関や地区組織の関係構築を行う／地区内の関係機関や地区組織の集まりが主体的に協働できるように支援する |
| B2110408 | 地区の保健活動にかかわる地区関係機関や地区リーダーとの連携の強化を図る |
| | ネットワーク会議で地区の保健活動情報を共有し連携を強化する／ネットワーク会議で保健師活動について理解を得て、連携を図る |

| | |
|-----------------|---|
| B2110500 | 保健活動に関わる地区の物的・人的資源の開発・育成支援 |
| B2110501 | 地区組織が自立して活動できるケアシステムをつくることを目指して地区組織に働きかける 地域住民による主体的な見守りができるように働きかける |
| B2110502 | 地区に新たな資源を必要とするような健康課題について、住民とともに考える 地区の健康課題について住民の理解を得られるように実態を示す／地区の健康課題について地区の住民代表に説明する／地区の関係機関や地区組織に地域の健康課題を繰り返し説明する |
| B2110503 | 新たな保健活動の展開に際し、地区の協力が得られるようにタイミングや方法を見計らい働きかける 地区組織に協働事業の協力を得られるように地区組織内の機運やタイミングを捉えて働きかける／地区のキーパーソンや地区組織の勢力構造や関係性を踏まえて新たな活動に関する相談や交渉をする／新たな保健活動に対し協力が得られる地区の関係機関や地区組織を日頃の活動を通して判断し相談をする |
| B2110504 | 地区で新たな保健活動を展開する際には地区組織や関係機関と協働できるように働きかける 地区の健康課題を解決する方法を地区のキーパーソンや地区組織、関係機関と一緒に考え、合意形成を図る／地区での地区組織の発言力を活かし保健活動に対する協力体制を構築する／協働したい地区の関係機関のトップの理解を得る／地区の健康課題に応じた事業展開になるように、地区の関係機関や地区組織と話し合いをする／協働したい地区の関係機関に、地区の健康課題について説明し思いを共有する |
| B2110505 | 地区の関係機関や地区組織と協働し、地区の新たな資源を見出す 地区の関係機関や地区組織と共同して新たな保健活動を創出する／他地区の保健事業を参考に、地区の事業を立ち上げる／地区の関係機関や地区組織が地区の健康課題を理解できるように、近隣地区の活動状況の話を開く場をもつ |
| B2110506 | 住民や地区の関係機関が担う地区の保健事業の継続を支援する 住民が担う保健事業の状況を地区内のキーパーソンや関係機関に共有してもらえるように地区内の会議で随時報告する／住民が担う保健事業の活動の意義をメンバーが感じ取れるように活動の成果をメンバーにフィードバックする／地区の保健事業の維持・継続のため、地区活動で得た活動ポイントを言語化した媒体として共有する |
| B2110507 | 地区の保健活動を推進する住民リーダーを見出し育成する 地区組織活動による住民支援を通し地区組織メンバーの力量を育てる／地区組織へ保健事業を委託し、地区の保健を推進する人材を育成する／保健活動を継続してきた地区組織を活用し、地区の保健活動を担う人材を発掘する／住民が健康に関して学習する機会を提供する |
| B2110600 | 保健活動にかかわる下位システムとしての地区と上位システムである自治体全体との連動 |
| B2110601 | 地区の健康課題をボトムアップし自治体で対応する 地区組織や関係機関の組織構成を理解し、所属する上位組織に働きかける／地区の健康課題を集約し、自治体で対応する／地区での保健活動上の困難点を、自治体全体で共有し解決する／地区の活動を、自治体の取り組みとして広げる |
| B2110602 | 自治体の保健活動の仕組みを地区活動に連動させる 自治体の保健計画を地区活動計画に反映させる |
| B221 | 生活基盤としての地区／小地域の保健に関する活動計画・評価技術 |
| B2210100 | 地区の保健活動計画の立案 |
| B2210101 | 地区住民や地区組織委員と地区の健康課題を共有し一緒に地区の保健活動計画を立案する 地区のアセスメントで把握した地区の健康課題を視覚的に理解しやすい資料を作り地区住民に説明する／地区住民と一緒に地区の保健活動計画を立案する／地区組織の委員と地区の健康課題を話し合い共有する／地区の健康課題に関する地区のデータを提示し、地区組織が主体的に考えられるように働きかける |
| B2210102 | 中・長期的な視点で地区の保健活動計画を立案する 地区のアセスメントや地区住民と共有した地区の健康課題から地区の保健活動の短期・中期・長期目標を設定する／地区の健康課題を解決する方法を中長期的な視点で考え地区の保健活動計画を立案する |
| B2210103 | 地区の保健活動の単年度計画を立案する 年度ごとに地区の保健活動計画を立案する／地区の保健活動計画様式を工夫し改善する／地区担当保健師が地区の保健活動を評価し次年度の計画を立案する／地区の前任者や保健師の意見を求めて地区の保健活動計画を立案する |
| B2210104 | 保健師間や関係部署と地区の健康課題や活動計画を共有する 年度初めと終わりに総合事業の戦略会議を行う／関係部署と地区の保健に関する現状や活動方針の共通認識を図る／地区担当保健師が立案した地区の保健活動計画を保健師間で共有する／地区の健康課題や目指したい姿に関係職種と話し合い共有する |
| B2210105 | 地区のアセスメントで把握した地区の住民の声や生活実態を地区の保健活動計画に反映させる 参加対象となる住民の生活の姿にあわせて活動を計画する／地区の住民の生活実態に応じ、より問題解決に有効な他職種と連携する活動を計画する／地区の住民の生活実態に合わせて活動内容を検討する |
| B2210106 | 自治体の予算の仕組みを理解し、地区の保健活動に必要な予算を確保する 地区の住民が地区の保健活動をするための予算を捻出する部署を確認する／住民が活動に必要な予算を獲得できるように予算の情報を提供する／自治体の予算の仕組みを理解し、地区の健康課題を伝えて予算を確保する／都道府県の事業を地区で活用できるか検討する |
| B2210200 | 自治体の上位目的や事業と連動した地区の保健活動計画の立案 |
| B2210201 | 地域保健の上位の目的に照らし合わせながら事業計画を立案する 上位の保健福祉計画に基づき地区の保健事業計画を立案する／地区のケアシステムをつくることを意図した事業計画を策定する／地区のケアシステムの評価を行い、各事業の位置づけを再検討する／事業進行中も活動目的に合わせて今後の方向性を検討する／地区の保健活動に活かせるように事業計画の様式を見直し工夫する |
| B2210202 | 地区の保健活動の評価をもとに次年度の計画を立案する 個別支援を評価して次年度の計画を立案する／計画された保健事業の実施状況を評価し次年度計画に反映させる／地区の保健活動の評価をもとに当初計画を振り返り次年度の目標を明確にする／新規事業を企画する際に行政機関内の各部署や事業所内の合意形成をする |

| | |
|-----------------|--|
| B2210203 | 自治体・関係機関の実状や他職種等の助言を次年度計画に反映させる 本庁会議で地区活動の報告を行い、保健師・他職種から助言を求め、次年度計画に反映させる／自治体・地区の保健活動に係る事業の実状に対応しながら継続できる方法を検討する |
| B2210300 | 地区の保健活動計画のモニタリングの計画立案 |
| B2210301 | モニタリングの時期と目標・指標を計画する モニタリングの時期、具体的スケジュール、担当者を計画する／モニタリングで確認する事項、目標・指標を計画する |
| B2210302 | 関係部署と活動計画を共有し重点項目や活動の見通しを立てる 年度初めと終わりに総合事業の戦略会議を行う／地区の保健活動における年度の重点事項を決定する／地区の保健活動の見通しを立てる |
| B2210303 | 地区の健康課題を踏まえた個別事例管理を行う 地区の健康課題を踏まえながら個別支援事例は地区の活動計画とは別に一覧にし、計画・支援する／個別支援事例はチームで共有し、引き継ぐ |
| B2210304 | 地区の保健活動計画の中間報告を行い、進行状況を管理する 地区の保健活動計画の中間報告、評価をする／地区の保健活動計画の所内報告をする／中間報告で担当地区の保健活動の振り返りをする／計画書を用いて地区の保健活動計画の引継ぎを行う |
| B2210400 | 地区の保健活動の評価 |
| B2210401 | 統計データや保健師が主観的に捉えている地区の保健活動の成果を客観的に評価する 地区の健康に関する人口、ケース数等の数量データで評価を示す／地区の保健活動成果の住民の意見、態度等の質的データを客観的に評価することで意味づけする／地区の保健活動成果を可視化する／評価を意識して実践し評価を記録する |
| B2210402 | 地区の保健活動の評価項目にあわせて短期、中長期的に評価を行う 単年度評価が困難なデータは、中長期計画に合わせて5年、10年の期間で評価する／評価は、日、月、年単位で行う |
| B2210403 | 事業実績やその後の変化を追跡して地区の保健事業を評価する 既存の地区の保健活動の記録を活用して事業参加者の変化を追跡評価する／地区の保健事業実績やその後の変化を追跡し量的指標から事業を評価する／事業参加者のその後の変化を他機関・関係者から情報収集し評価する／地区の保健活動で協働する地区組織とともに事業を評価する |
| B2210404 | 地区の住民が住み慣れた地域で最後まで自分らしい生活を続けることができるシステムの構築や支援方法の有効性を評価する 地区の住民が住み慣れた地域で最後まで自分らしい生活を続けることができる支援体制が構築できているかを分析し課題を明確にする／日常の地区の保健活動の記録から支援方法を振り返り課題を見出す／地区の住民を継続して支援できる関係が構築できたか評価する |
| B2210500 | 地区の保健活動評価の発信 |
| B2210501 | 地区の保健活動評価を関係機関に還元する 地区の保健活動評価を地区組織（民生・児童委員や健康推進員、愛育委員等）にフィードバックする／地区の保健活動評価を協働する関係機関にフィードバックする |
| B2210502 | 日ごろから行政組織内外に地区の保健事業とその成果を発信する 活動目的に沿った地区の保健事業成果を第三者にわかるように評価する／地区の関係機関とのネットワーク会議や協議会で地区の活動実績を報告する／地区の保健事業評価を本庁の会議や都道府県の研修等で報告し保健師全体で共有する |
| B2210600 | 自治体の他計画との整合性の担保 |
| B2210601 | 自治体の他計画を視野に入れ、地区の保健活動を評価する 自治体の総合計画の方針や目的に照らし合わせながら地区の健康課題に基づく地区の保健活動を評価する／年度終わりに総合事業の戦略会議で地区の保健活動を評価する／本庁と地区活動担当部署との連携体制を評価する／自治体各部署との共通認識を図る |

C 地域組織

| | |
|-----------------|---|
| 技術分類 | |
| 大項目 | |
| | コード番号 中技術 |
| | 小技術 |
| C111 | 地域組織（自治体全体）の育成に向けた情報収集・アセスメント技術 |
| C1110100 | 自治体全体の保健活動を推進する当事者グループ・地域組織に関する情報収集 |
| C1110101 | 当事者グループ・地域組織の活動経過や現状について情報収集する 活動の歴史、組織構造や数、活動目的・内容等を把握する／当事者グループ・地域組織の構成の特性を把握する／各メンバーの役割を把握する／メンバーの活動への思い（意欲、困りごと等）を把握する |
| C1110102 | 当事者グループ・地域組織および各メンバーを取り巻く環境について情報収集する メンバーの家族の活動への思いを把握する／理解者や支援者がいるか現状を把握する／地域組織のネットワークの現状を把握する |
| C1110200 | 自治体全体の保健活動を推進する当事者グループ・地域組織への働きかけの必要性の判断 |
| C1110201 | 当事者グループ・地域組織活動の発展における課題を見出す 活動が継続・発展する上での課題を見出す／保健活動を推進するネットワーク上の課題を見出す |
| C1110202 | 当事者グループ・地域組織の力量をアセスメントする 当事者グループ・地域組織のもつ課題対処力をアセスメントする |

| | |
|----------|---|
| C1110203 | 当事者グループ・地域組織メンバーの健康課題とエンパワメントの状態をアセスメントする メンバーの健康課題と達成状況をアセスメントする／地域組織メンバーのエンパワメントの状態をアセスメントする |
| C1110204 | 当事者グループ・地域組織の発達段階と発展上の課題をアセスメントする 当事者グループ・地域組織の発達段階と発展上の課題をアセスメントする／地域で発展する上での課題をアセスメントする |
| C1110205 | 当事者グループ・地域組織を取り巻く環境をアセスメントする 当事者グループ・地域組織を取り巻く環境について対応する健康課題と関連づけてアセスメントする |
| C1110206 | 当事者グループ・地域組織への支援の必要性をアセスメントする 当事者グループ・地域組織の発展上の課題、課題対処能力等、情報収集・アセスメントをした結果から支援の必要性を判断する |

C1110300 自治体全体の保健活動を推進する地域組織の意義・役割の明確化

| | |
|----------|--|
| C1110301 | 保健師活動における自治体全体の保健活動を推進する地域組織の意義・役割を明確にする 保健師活動の中での自治体全体の保健活動を推進する地域組織の役割を明確にする／ソーシャルキャピタルとしての自治体全体の保健活動を推進する地域組織の可能性を検討する |
|----------|--|

C211 健康の推進を支援する地域組織活動（自治体全体）の育成支援技術

C2110100 自治体全体の保健活動を推進する住民のリーダー的人材の発掘と活動展開支援

| | |
|----------|---|
| C2110101 | 自治体全体の保健活動を推進する住民リーダーや人材を見出し地域組織を育成する 自治体全体の保健活動をともに推進する住民リーダーを育成する／自治体全体の保健活動を推進する人材や地域組織を育成する／地域のために役立ちたいと思う人を見出す／活動意欲がある人に依頼する |
| C2110102 | 自治体全体の保健活動を推進する住民リーダーの、保健師と住民との調整役としての役割を明確にし、地域組織活動がその役割を果たせるように働きかける 保健師と住民との調整役としての機能を支える／住民リーダーの責任・役割を明確にする／地区の代表として、地区毎の地区組織活動の課題を自治体全体の組織活動の課題として捉えることを支援する |
| C2110103 | 自治体全体の保健活動を推進する住民リーダーが安心して活動できるように支援する 活動をサポートするツールを準備する／先輩や仲間との交流を通じて活動開始時の不安を軽減する／新人の活動をサポートする体制をつくる／個々の思いや困りに寄り添い対応する／個々の家族内人間関係にも配慮する／メンバーもメンバーシップやリーダーシップを個々に発揮できるように支援する |
| C2110104 | 自治体全体において保健活動をともに推進する住民リーダーや地域組織が活動を展開しやすい条件を整える 住民リーダーと住民や地区役員との人間関係に配慮し調整する／住民に組織活動を身近に感じてもらう機会をつくる／自治体全体の保健活動を推進する地域組織活動について行政組織内での理解を得る／他の自治体全体の地域組織や関係者の地域組織活動への理解を得る／自治体全体の保健活動を推進する地域組織が地区活動できる条件を整える |

C2110200 自治体全体の保健活動をともに推進する地域組織として活動するための支援

| | |
|----------|---|
| C2110201 | 地域組織のリーダー同士のつながりを強め、仲間意識や活動意欲を高める 地域組織のメンバー同士のつながりを強化する／地域組織のメンバーの仲間意識や活動意欲を高める |
| C2110202 | 話し合いを通じて地域組織の取り組む目標を明確にできるように支援する 本音で語れるように支援する／個人の得意分野が発揮できるように支援する／個々の発言を認めあえるように支援する／全員が発言できるように支援する／目標を明確にできるように話し合いを支える／地域組織で取り組む活動として意見をまとめていく |
| C2110203 | 自治体全体の保健活動を推進する地域組織のリーダーが見通しをもって活動を進められるように支える 地域組織のリーダーの気持ちを受け止める／地域組織のリーダーとこれまでの取り組みを話し合い、先の見通しをもてるように支える |

C2110300 自治体全体の保健活動を推進する地域組織活動の継続・活性化支援

| | |
|----------|---|
| C2110301 | 自治体全体の保健活動を推進する地域組織の活動の継続・発展を支える 地域組織活動の成果をフィードバックする／リーダーやメンバーが健康に関わる良い体験ができるようにする／やりがいや自己実現できる活動ができるようにする／自分（たち）の活動を振り返り見直す機会をつくる／自分（たち）の活動の意義をもってもらえるようにする／他の自治体全体の保健活動を推進する地域組織とのネットワークによる活動を支援する／世代間交流によるつながりを醸成する |
| C2110302 | 刺激を得て自治体全体の保健活動を推進する地域組織の活動が活性化するように支援する 自治体内の他地区の活動状況を伝える／成果を発表し活動の意義を確認できる機会をつくる |

C2110400 自治体全体の保健活動を推進する地域組織と保健師の情報の相互活用

| | |
|----------|---|
| C2110401 | 自治体全体の保健活動を推進する地域組織メンバーからの情報を保健師活動に活かす 地域組織から地域の情報を得る／地域組織からの情報を保健師活動に活かす |
| C2110402 | 自治体全体の保健活動を推進する地域組織が活動を展開する上で必要な情報を提供する 地域組織が活動を広げていくための情報を提供する／健康情報を提供する／地域の現状を伝える／地域の現状を伝える媒体を工夫する |

C2110500 自治体全体の保健活動に関する共通の健康課題をもつ当事者のグループの組織化に向けた支援

| | |
|----------|---|
| C2110501 | 自治体全体の保健活動に関する共通の健康課題をもつ当事者のグループ同士のつながりを促す 当事者主体の自主グループの交流の機会を設定する／自主グループのリーダー同士の連携を促す |
| C2110502 | 自治体全体の保健活動に関する共通の課題をもつ当事者のグループの組織化に向けた支援をする 自主グループ参加者の状況を把握する／自主グループの成長段階に応じて支援する／自主グループのリーダーを支える／自主グループの自主的活動を見守る姿勢を示す／自主グループに地域の情報を提供する／自主グループ同士の交流ができる機会を設定する |

| | |
|---|--|
| C2110600 自治体全体の保健活動を推進するグループのネットワーク化と自治体全体の保健活動に関する共通の課題解決 | |
| C2110601 | 自治体全体の保健活動を推進するグループメンバー、関係機関と連携して自治体全体の保健活動に関する共通の課題を共有する 地域組織の状況を把握する接点をつくりパートナーとしての関係をつくる／関係機関と連絡をとり調整する／グループから見えた地域課題を関係者と共有する／グループメンバーの共通課題を発信する機会をつくる |
| C2110602 | 自治体全体の保健活動を推進するグループのネットワークをつくり自治体全体の保健活動に関する共通の課題解決に向けて支援・協働する グループのネットワークをつくる／グループのリーダーと課題を共有する／グループのネットワーク化に向けた意思決定を支援する／グループのネットワーク化に向けた行動を側面から支援する／グループのネットワークをつくり課題解決に向けた地域社会への働きかけを支援する |
| C2110700 自治体全体の保健活動を推進する地域組織活動の育成支援評価 | |
| C2110701 | 地域組織活動の育成支援の評価方法を検討する 支援対象となる地域組織活動の発展段階をアセスメントする／発展段階に応じた支援の目標（短期・長期）を設定する／支援する前に評価方法について決めておく |
| C2110702 | 地域組織活動の育成支援の評価をする 予め決めた評価方法に基づき、支援が適切であったか評価を実施する／評価の際には地域組織活動の当事者からも意見をもらう／次の目標を設定する |

D 地域の制度や仕組みを構築する機能をもつ組織（自治体）

| | |
|--|--|
| 技術分類 | |
| 大項目 | |
| | コード番号 中技術 |
| | 小技術 |
| D111 地域の制度や仕組みを構築する機能をもつ組織（自治体）の情報収集・アセスメント技術 | |
| D1110100 量的・質的データを用いた住民の実態把握 | |
| D1110101 | 住民の実態を把握するために、量的・質的なデータ収集・分析方法を用いる 住民の実態把握に向けて量的・質的なデータ収集方法・分析方法を選択する／住民が目指す地域の姿や条件を明らかにする／既存資料の収集や保健医療福祉機関、住民組織・地域組織・産業・学校等の関係者への実態調査を実施する／住民を対象にした各種調査結果から課題を検討する／住民のライフステージ毎の体験や気持ちを聞く機会をつくる／住民のライフステージ毎に体験や気持ちを聞く |
| D1110102 | 日頃の個別支援や各種事業の中で、住民の顕在的・潜在的ニーズに着目した情報収集を行う 日頃の家庭訪問や地区活動、各種事業で接点をもつ住民のニーズを整理する／自治体や受け持ち地区の蓄積してきた情報をもとに住民のニーズを整理する |
| D1110200 住民の生活、環境に着眼した健康課題の抽出 | |
| D1110201 | 住民の健康保持・増進の観点から、地域の基本構造についてアセスメントする 人口静態や人口動態について、行政区や学校区別に情報収集・アセスメントする／住民の健康保持・増進に関連する地理的特徴や気候条件、物理的環境や経済状況について情報収集・アセスメントする |
| D1110202 | 住民の健康保持・増進の観点から、生活環境や日常生活についてアセスメントする 住民の居住環境、日常生活状況を情報収集・アセスメントする／住民の交通の便や通信環境を情報収集・アセスメントする |
| D1110203 | 住民の健康保持・増進に関する価値観についてアセスメントする 住民の健康保持・増進に関する認識・考え方について情報収集・アセスメントする |
| D1110204 | 住民の健康保持・増進の観点から、地域のコミュニケーションについてアセスメントする 住民間の交流について把握する／ソーシャルキャピタルについて把握し、アセスメントする／住民の健康保持・増進に関わる社会資源間の交流について把握し、アセスメントする |
| D1110205 | 住民の健康保持・増進の観点から、地域の社会資源やサービスの整備状況についてアセスメントする 住民の健康保持・増進に関連する施設や団体、サービスやマンパワーについて情報収集・アセスメントする／各種事業の整備・充足状況について情報収集・アセスメントする |
| D1110206 | 住民の健康保持・増進の観点から、行政の動きや政策、地域ケアシステムについてアセスメントする 住民の健康保持・増進に関する行政の動きや政策・対策について情報収集・アセスメントする／地域ケアシステムの実態について情報収集・アセスメントする |
| D1110300 住民の身体的・精神的・社会的な健康課題の抽出 | |
| D1110301 | 住民の身体的・精神的な健康課題をアセスメントする 各種健康診査や医療費等の結果から住民の身体的・精神的健康状態を情報収集・アセスメントする／医療機関等から住民の身体的・心理的健康状態を情報収集・アセスメントする |
| D1110302 | 住民の社会的な健康課題をアセスメントする 住民の交流・活動の場への参加状況を情報収集・アセスメントする／住民の家庭や学校、職場、地域での役割、生きがいについて情報収集・アセスメントする |
| D1110400 ハイリスク事例から捉えた地域課題の抽出 | |
| D1110401 | 生活や健康に困難を抱えている対象者の課題や地域背景についてアセスメントする 社会交流から孤立している住民が抱える課題や背景について情報収集・アセスメントする／困難を抱える住民やその家族の生活の質向上に必要な条件を明らかにする／各種事業を利用しない住民の状況について情報収集・アセスメントする |

| | |
|-----------------|--|
| D1110500 | 地域の健康課題の優先度に関する検討 |
| D1110501 | 地域の健康課題の優先度を明らかにする 権利侵害や潜在化または顕在化している健康課題を抽出する／各種調査や統計の分析により地域の優先度の高い健康指標を明らかにする／将来を予測して地域の健康課題を検討する |
| D1110600 | 住民や関係機関との地域の健康課題に関する検討 |
| D1110601 | 住民や関係機関と現在の地域の健康課題を共有する 保健医療福祉機関等の専門職と現在の地域の健康課題を確認する機会をもつ／保健医療福祉機関等の専門職と現在の地域の健康課題を確認する／住民組織・地域組織・産業・学校等の代表者と現在の地域の健康課題を確認する機会をもつ／住民組織・地域組織・産業・学校等の代表者と現在の地域の健康課題を確認する |
| D1110602 | 住民や関係機関と地域に将来起こりうる健康課題について検討する 保健医療福祉機関等の専門職と将来の地域の健康課題を検討する機会をもつ／保健医療福祉機関等の専門職と将来の地域の健康課題を検討する／住民組織・地域組織・産業・学校等の代表者と将来の地域の健康課題を検討する機会をもつ／住民組織・地域組織・産業・学校等の代表者と将来の地域の健康課題を検討する |
| D211 | 社会資源開発・地域ケアシステムづくり技術 |
| D2110100 | 住民や関係機関との協働関係の構築 |
| D2110101 | 住民や関係機関と協働関係を構築する 保健医療福祉等の施設・組織の専門職と協働関係を構築する／住民組織・地域組織・産業・学校等の代表者と協働関係を構築する |
| D2110200 | 保健活動を効果的に実施する為の住民や関係機関とのネットワークづくり |
| D2110201 | 地域保健活動のネットワークの拠点をつくる 保健医療福祉等の施設・組織の専門職と保健活動の拠点について協議する／住民組織・地域組織・産業・学校等の代表者と保健活動の拠点について協議する |
| D2110202 | 地域保健に関する協議会等を発足・活用する 保健医療福祉等の施設・組織の専門職との協議会や連絡会等を発足する／保健医療福祉等の施設・組織の専門職との協議会や連絡会等を有効活用する／住民組織・地域組織・産業・学校等の代表者との協議会や連絡会等を発足する／住民組織・地域組織・産業・学校等の代表者との協議会や連絡会等を有効活用する |
| D2110203 | 社会資源が効果的に機能するために、関係機関の連携・協働を強化する 保健医療福祉等の施設・組織、住民組織・地域組織・産業・学校等の役割を理解し、連携・協働する／社会資源や制度の創設に働きかける／社会資源が機能し効果的に発揮するように地域のネットワークを構築する |
| D2110300 | 専門機関による包括的な保健活動の仕組みづくり |
| D2110301 | 健康課題を抱える住民を支援する為、各種事業の活用・強化を図る 日頃の住民への支援で抽出された健康課題を保健医療福祉等の施設・組織の関係者と共有する／各種事業の目的や方法、内容を保健医療福祉等の施設・組織の関係者と共有する／各種事業の活用や強化の方法について保健医療福祉等の施設・組織の関係者と検討する |
| D2110302 | 健康課題を抱える住民へのタイムリーな支援に向けて、専門機関と連携する 保健医療福祉等の施設・組織の関係者と住民の健康保持・増進に向けた連携について検討する／保健医療福祉等の施設・組織の関係者と定期的な事例検討会や連絡会を企画・実施する／日頃から保健医療福祉等の施設・組織の関係者との連携を密にし、支援が必要な住民を早期に把握し対応できる体制をつくる |
| D2110303 | 健康課題を抱える住民への支援を通じて、専門機関の支援体制を整備する 個別支援の事例をもとに、保健医療福祉等の施設・組織の関係者の連携・協働による支援体制を検討する／各機関の個別支援と地域支援とを連動させる／個別支援を通じた地域の健康課題に関して、関係者間で課題解決に向け検討し新しい仕組みをつくる |
| D2110304 | 健康課題を抱える住民への支援を通じて、専門機関との連携や合意形成を推進する 住民支援の方向性について保健医療福祉等の施設・組織の関係者間で協議する／住民のニーズや健康課題を把握し、早期に支援をスタートさせる／保健医療福祉等の施設・組織の関係者が密に情報交換・情報共有を行う／保健医療福祉サービスの統合等、一体的な支援の重要性を関係機関に啓発し、整備を進める／保健医療福祉等の施設・組織の関係者と協働し、一貫した支援を開発・提供する |
| D2110305 | 専門機関との協働により、あらゆる発達段階及び健康レベルにある住民に対して一体的な支援を開発・提供する 保健医療福祉等の施設・組織の関係者が各組織の垣根を超えた連携チームを組み、話し合う機会をもつ／保健医療福祉等の施設・組織の関係者が互いの役割を理解し、支援の合意形成を図る |
| D2110400 | 住民や関係機関による地域の健康課題を解決する体制づくり |
| D2110401 | 地域の健康課題を解決するネットワークシステムの構築に向けたルールをつくる 住民支援のネットワークシステム構築の必要性を確認する／保健医療福祉等の施設・組織、住民組織・地域組織・産業・学校等の関係者とが、互いに高齢者支援で順守すべき事項を情報共有する／保健医療福祉等の施設・組織、住民組織・地域組織・産業・学校等の関係者で、住民を支援のネットワークシステムにおけるルールを作成し、共有する |
| D2110402 | 住民や関係機関による健康課題を抱える住民への支援体制を構築する 保健医療福祉等の施設・組織、住民組織・地域組織・産業・学校等の関係者が相互の役割について理解を深める／地域社会での住民の見守り・支え合いの体制についての方向性を確認する／日頃より連携を図り、地域全体で住民を見守り・支える／住民と保健医療福祉等の施設・組織、住民組織・地域組織・産業・学校等の連絡会議を開催し、住民支援に関する意識及び資質向上の機会をもつ |
| D2110403 | 住民や関係機関による地域の健康課題解決に向けた連携・協働体制を整備する 保健医療福祉等の施設・組織、住民組織・地域組織・産業・学校等の関係者が連携・協働することで、住民の健康課題が解決されることを確認する／保健医療福祉等の施設・組織、住民組織・地域組織・産業・学校等の関係者による情報交換・意見交換を密に行い、支援体制の強化に努める／支援が必要な住民に対して、保健医療福祉等の施設・組織、住民組織・地域組織・産業・学校等が連携・協働する体制を整備する |

| | |
|--|---|
| D2110404 | 地域の健康課題を予防・解決するための社会資源や環境を整備する 将来起こりうる問題が起きないように予防する視点で、活用できる社会資源や環境を整える／サポーター等の人材を養成し、地域住民を支える／新たな問題に対応できる社会資源をつくる |
| D221 保健活動の事業化・事業評価技術 | |
| D2210100 保健福祉に関する関係部署・機関からの情報収集と課題把握 | |
| D2210101 | 日常から関係部署・機関の保健福祉に関する動向、課題について情報収集する 国や都道府県の保健福祉および関連分野の動向を把握する／ネットワーク会議で関係者と事業の課題を話し合う |
| D2210200 保健福祉に関する関係部署・機関との連携 | |
| D2210201 | 保健福祉に関する関係部署・機関と顔の見える関係をつくる 首長、議員、財政担当者との日ごろのコミュニケーション大切にする／日常的に庁内関連部署や外部の関係機関との連携を心がけ活動基盤をつくる |
| D2210202 | 保健福祉に関する関係部署・機関と情報共有する 国や都道府県の保健福祉および関連分野の動向を把握する／関係部署・機関との会議等で保健福祉事業計画のPRを行う／関係部署・機関で事業の限界や課題について資料を作成し、プレゼンテーションを行い共有化する |
| D2210300 保健福祉事業の見直しと改善点の明確化 | |
| D2210301 | 既存の保健福祉事業の課題を明確化する 従来の保健福祉活動がカバーできている点や活動効果を評価する／事業分析から従来の事業でカバーできていない課題を明らかにする／課題に対し既存の事業の工夫や充実すべき方策を検討する |
| D2210302 | 保健福祉事業として取り組む重要性や優先順位を検討・合意する 事業を見直す際、同様の取り組みについて地域の社会資源分析を行う／予防の視点で必要な保健活動を事業化する／保健福祉における指標の分析や地域での保健福祉の不足状況、課題の深刻さ、取り組みの先駆性、対象者のQOLの視点等から優先順位を決定する |
| D2210400 地域のニーズに沿った保健福祉に関する事業改善・新規事業の企画 | |
| D2210401 | 保健福祉事業に、住民や対象者の声を反映させる さまざまな地域の自主グループ等、鍵となる住民と事業の企画を話し合う／住民や対象者の声を企画に反映させる／地域の実状に応じた事業の実施方法を検討する／パブリック・コメント制度を活用して住民や対象者の声を明確化する |
| D2210402 | 公的責任に基づき、保健福祉事業の改善及び新規事業を企画する 対象者・家族を支えるという保健福祉行政の責任を果たせるように地域ケアシステムや事業の見直しや施策化を行う／関係者や住民と協働して健康課題をもつ住民を支援できる地域づくりを目指して事業化する／行政が取り組む事業としての妥当性を検討する／行政が取り組むべき必要なサービスを事業化する／自治体の長期計画の方向性を先取りして事業を見直し企画する |
| D2210403 | 新規事業の企画に際し、既存の保健福祉事業との関係を整理し新規事業の目的や目標を明確にする 社会の変遷とともに浮上する新たな対象者の課題に対し新規事業を検討する／新たな事業と従来の事業との役割分担を明確化する／既存の事業を集約し新規事業に取り組む／事業の目的や目標を明確にするうえで、他職種との連携や協働について確認する |
| D2210404 | 新規事業について具体的方法(目的・対象・内容・スタッフ等)を検討する 事業目的・対象・内容・方法を検討し実施要綱の作成等の準備を行う／スタッフの選定や交渉、スタッフ教育を行う／新規事業について他職種から意見をもらう／個別支援と連動できるように事業を企画する |
| D2210500 保健福祉に関する新規事業化に向けた予算獲得 | |
| D2210501 | 国や都道府県や民間団体の助成金の情報を収集し、財源の見通しをつける 新規事業の財源の見通しをつける／国や都道府県の補助金や民間団体の助成金等、事業の財源について把握する |
| D2210502 | 新規事業の予算獲得に向けて、根拠に基づく資料を作成し、首長・関係機関に説明する 予算編成の基礎資料を作成し予算ヒアリングを行う／健康課題、課題に対する事業展開方法、期待される成果、関係機関との調整内容を盛り込んだ予算資料を作成する／予算説明とあわせて保健活動全体の位置づけを説明する／予算関係者・首長査定への説明において他の自治体と比較する等、住民や対象者の生活実態をわかりやすく伝える |
| D2210503 | 予算査定が不十分な場合は、復活要求を行う 予算査定により重要な予算が削減されている場合は、復活要求の根拠を示す資料等の準備をする |
| D2210600 新規保健福祉事業の運営と地域連携の強化 | |
| D2210601 | 住民や関係機関に対する学習会を開催するなど事業に関する知識を提供し、協働して保健福祉事業を運営する 保健医療福祉機関や住民組織・地域組織・産業・学校等で学習会を開催する／事業のノウハウや技術がない場合は、他部門と協働すると共に、保健医療福祉機関、住民組織・地域組織・産業・学校等の関係者の協力を得て事業を行う |
| D2210602 | 新規事業を保健福祉にかかわる関係機関や地域組織リーダーとの連携強化の機会とする 新規事業の開始にあたって保健福祉の関係機関の職員や地域組織リーダーに関わってもらい連携強化の機会にする／新規事業の説明や事業見学、学習会を通して関係機関との連携を強化する |
| D2210700 最善の事業に向けた新規保健福祉事業の評価と成果の公表 | |
| D2210701 | 事業の改善のために、保健福祉事業を評価する 個人の課題解決やエンパワメントの状況に着目して事業を評価する／事業評価のための指標(ストラクチャー、プロセス、アウトプット、アウトカム評価の指標)を検討する／事業参加者へのインタビュー等の質的指標から事業を評価する／事業実績や保健指標等、量的指標から事業を評価する／事業の改善点を検討する |
| D2210702 | 日ごろから行政組織内外に保健福祉事業の現状とその成果を発信する 日ごろから機会を捉えて住民の健康課題や保健福祉事業の成果を示す／日常の保健福祉事業を積み重ね成果をあげる |

D231 健康に関する計画や関連施策の計画策定・計画評価技術**D2310100 保健福祉計画の策定体制の構築**

D2310101 多様な関係機関と協働して、組織・人員の役割分担を明確にして体制を構築する

住民、民間団体、関係機関、行政が協働した「策定委員会」を設置する／具体的な検討ができるように親部会と作業部会等、重層的構造の策定体制をつくる／首長に保健福祉に関する計画策定の必要性について理解を得る／策定委員はパートナーであると認識して住民や関係者から選定する／策定委員会の設置を社会資源の発掘や調整の機会とする／行政の策定組織と住民や関係機関による策定組織の役割を明確にして進行管理を行う

D2310200 計画策定の目的とする理想の地域像の明確化と共有

D2310201 組織内で計画の位置づけ、計画策定の意義、手法を共有する

組織内で計画の位置づけを共有する／組織内で計画策定の意義を共有する／組織内で計画策定の手法を共有する／組織内で目的とする地域の姿を検討する／組織内で地域ケアシステムで示されている対象者のQOL、住み慣れた地域で人生の最後までイメージを共有する

D2310202 計画策定委員会など計画策定にかかわる者・組織が目的とする地域の姿を共有する

計画策定委員会で学習会をもちヘルスプロモーションや地域づくりの視点を共有する／計画策定委員会の最初の段階で理想の姿である基本理念や目的を共有する／計画策定委員会で全ての住民（対象者）が健やかなQOLの向上、住み慣れた地域で人生の最後まで暮らせることを実現する地域を目指す

D2310300 計画策定におけるメンバーの意思決定プロセスの尊重

D2310301 計画策定メンバーの主体的参加と合意のプロセスを尊重する

策定委員会での住民参加を促進する／策定委員会での地域の理想の姿の共有、課題の検討を通して、計画について検討する

D2310400 住民や対象者・パブリックコメント等の声を反映させた計画の策定

D2310401 計画策定にあたり、地域の課題を把握して、住民や関係機関に発信し、共有する

地域の実態や住民のニーズを把握し資料化する／地域の課題をストーリー性をもって説明する／地域の課題を量的データを活用して説明する／少数者や困難な状況にある対象者・家族の課題は事例を用いてリアリティが伝わるように説明する／地区活動で捉えた個別の課題や社会資源の情報を集積し関係者に発信する

D2310402 保健福祉に関する計画策定に、住民が参加する機会をつくる

計画策定、推進、評価のすべての過程で住民参画を原則とする／住民の集う場所に向いて具体的な意見交換を行う／保健福祉の課題の重要性を地域に発信する

D2310403 保健福祉に関する計画に住民や対象者の意見を反映する

住民が意見を出しやすいような運営方法を工夫する／保健福祉の目標や行政と住民の役割について相互理解をする／住民参加のもとで住民自ら選択した行動指標を盛り込む／住民の活動を支援する環境づくりを行政や関係機関の目標設定とする／対象者の意見を施策に反映できるように政治的力関係を捉える／地域のどの部分に働きかけることが有効であるか把握する／対象者による署名活動やロビー活動等のソーシャルアクションを支援する／対象者・家族が政策に参画する仕組みをつくる

D2310404 困難を抱える対象者・家族の権利を擁護し、計画に反映する

困難を抱える対象者・家族が発信できる環境をつくる／困難を抱える対象者・家族の存在を明らかにし、家族の抱える課題を代弁する

D2310405 住民、関係機関、行政組織に共有された課題を基に、協働して計画案を立案する

課題の解決に必要な条件を住民、関係機関、行政組織等と協働して考える／住民や関係機関等と協働し、地域の実状を反映した施策の提言をする

D2310406 計画策定にあたっては、専門家の支援や先駆的事例などから情報を得る

先駆的事例を紹介する／新たな情報を得るために随時必要と思われる話し合いの機会を設ける／必要な部分は専門家の支援を得る

D2310500 住民・他機関との協働の促進に向けた保健福祉に関する計画の普及啓発

D2310501 保健福祉に関する計画について、住民や他機関に普及する

事業推進を有効にするため計画を議会へ報告する／住民の集まる機会を捉えて住民に計画を広報する／計画を住民に対して効果的に周知するため広報媒体や方法を検討する／計画策定の成果を学会に発表する／会議の場等で他機関に対して計画を広報する

D2310600 保健福祉に関する評価計画立案と評価

D2310601 保健福祉に関する計画の評価計画を検討し評価を行う

評価の意義を組織内で確認する／計画策定の段階で目標、評価計画が含まれているかを確認する／成果、促進要因・阻害要因、波及効果から計画を評価する／国のビジョン・理念との整合性、計画の行政的位置づけおよびルーチンワークの見直しを視点にして保健福祉計画を評価する／計画の周知および推進の方法を視点にして保健福祉計画を評価する／住民参加を視点にして保健福祉計画を評価する／問題のない保健指標はモニタリング指標とする

D2310700 保健福祉に関する計画と他計画との整合性の担保と管理

D2310701 各種計画策定に参画し、対象者・家族の課題や地域課題の解決を提言する

保健福祉に関する計画以外の自治体の各種計画策定に参画する／困難な状況にある対象者・家族の存在を各種計画においても明らかにする／各種計画策定に参画し、地域の課題を基に解決に向けた提言をする

D2310702 新規保健福祉事業を自治体の長期計画に位置付ける

自治体の長期計画に新規事業の方向性を盛り込む／自治体の長期計画や他の計画との整合性を図る

D2310703 保健福祉の理念を示した計画を基盤にPDCAサイクルによる展開・管理を行う

計画の実施、評価、改善による進行管理を行う／保健福祉の目的を明確化し各事業を体系化する／具体的な活動の方向性を示し事業案を検討する／保健福祉に関する計画を行政、民間団体、関係者の活動指針として位置づける